

Complete Dynamics

プラクティショナー編

iPhone用

バージョン 24.13 について

このマニュアルについて

このマニュアルはあなたにふさわしいか?

Complete Dynamicsのドキュメントは、多くのバリエーションが用意されています。

プログラム構成によって、異なるマニュアルを用意しています。

- プログラムのエディション。Browser、Practitioner、Masterのいずれか。
- コンピュータの種類Apple OS-X、Windows、iPhone、iPhone、Android。
- 様々な国際言語。

適切なマニュアルは、あなたの状況にぴったりと適合します。

もし、完璧なマニュアルを読んでいないと思われる場合は、当社のウェブサイトwww.completedynamics.com、セクションドキュメントにアクセスし、そこからマニュアルをダウンロードしてください。

翻訳

Complete Dynamicsの新バージョンがリリースされるたびに、英語版マニュアルを最新版に更新しています。変更されたテキストの翻訳には、余分な時間がかかることがあります。

マニュアルの未翻訳部分は、このテキストのように印刷されたオリジナルの英語テキストが表示されます。

ようこそ

Complete Dynamics - Practitioner Edition へようこそ。

Complete Dynamics ソフトウェアプログラムは、コンピュータを使ったComplete Repertory の読解と学習において、究極の体験を提供します。ホメオパシーの専門家の間では、Complete Repertory は、その完全性、正確性、原典の網羅性で世界的に有名です。

Apple macOS®, Microsoft Windows®, Linux®, Apple iOS®, Android®でご利用いただけます。

プラクティショナー版では、以下のことができるようになります。

- Complete Repertory 全文を多言語で読み、学ぶことができます。
- 患者のケースファイルを管理する。
- 分析を行う。
- マテリアメデイカの本を読む。

このページは、プログラムの使い方を説明するためのものです。

まずは、はじめにのセクションで、可能性の概要を知ることをお勧めします。

Complete Dynamics が、プロのプラクティショナー、学生、教師、研究者に関わらず、あなたのホメオパシーライフを豊かにすることを心から願っています。

Complete Dynamicsの開発チームです。

はじめに

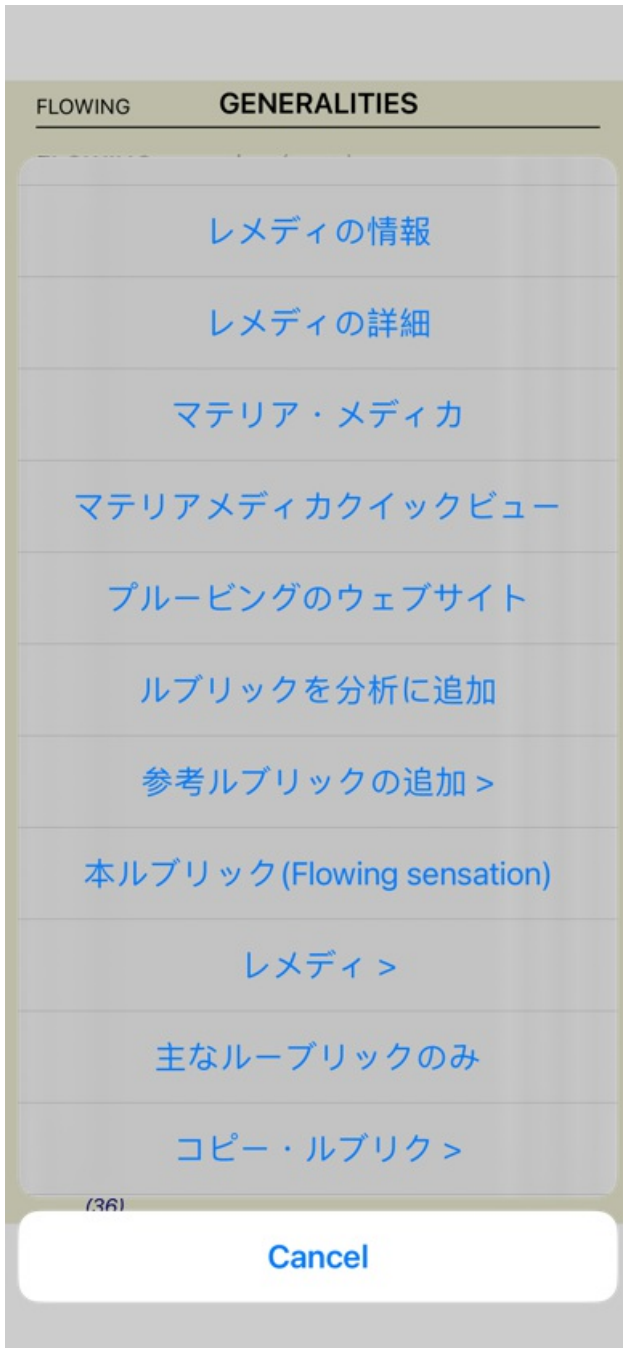
直感的なデザイン

Complete Dynamics は、ホメオパシーの専門的なバックグラウンドを持つ人が、直感的に使えるように設計されています。プログラムの一部の機能は、ちょっとしたコツを覚えれば、より効果的に使うことができます。

ポップアップメニュー

多くの場面で、ポップアップメニューは機能への素早いアクセスを可能にします。画面をタッチして1秒間押し続けるだけです。すると、クリックした項目に空きがあれば、メニューが表示されます。

例



複数選択可

選択した1つの項目だけでなく、複数の項目に対して同時にある作業を行いたい場合が多々あります。このような場合、まず複数の項目を選択し、選択されたすべての項目に対してタスクを実行することができます。

複数の項目を選択する方法

以下の例は、*Analysis* モジュールのルブリックを複数選択したものです。他の場所でも、原理は同じです。

1本の線を選択するには、マウスでクリックするだけです。

```
16 Mind; Activity; night
1 Mind; Activity; midnight, until
9 Mind; Activity; sleeplessness, with
83 Mind; Activity; hyperactive
488 Mind; Cheerfulness
26 Mind; Noises; aversion to
32 Mind; Restlessness, nervousness; sensitive
15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise, sounds, to, agg.; pain
1 Mind; Theorizing; evening
2 Mind; Theorizing; night
```

また、テキストの左側をクリックすることで、1行の選択範囲を変更することができます。(Book とFind モジュールで、ループリックラベルの左側をクリックすると、次のようになります。)

```
16 Mind; Activity; night
1 Mind; Activity; midnight, until
9 Mind; Activity; sleeplessness, with
83 Mind; Activity; hyperactive
488 Mind; Cheerfulness
26 Mind; Noises; aversion to
32 Mind; Restlessness, nervousness; sensitive
15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise, sounds, to, agg.; pain
1 Mind; Theorizing; evening
2 Mind; Theorizing; night
```

```
16 Mind; Activity; night
1 Mind; Activity; midnight, until
9 Mind; Activity; sleeplessness, with
83 Mind; Activity; hyperactive
488 Mind; Cheerfulness
26 Mind; Noises; aversion to
32 Mind; Restlessness, nervousness; sensitive
15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise, sounds, to, agg.; pain
1 Mind; Theorizing; evening
2 Mind; Theorizing; night
```

複数の選択項目に対して動作するアクション

ブックモジュール

Book モジュールでは、複数のループリックを選択することができます。複数のループリックに対応する機能もあれば、1つのループリックのみに対応する機能もあります。

複数のループリックで動作する機能です。:

- 分析にループリックを追加する。(ポップアップメニューオプションループリックを分析に追加).
- 分析中の所定の症状にループリックを追加する。(ポップアップメニューオプションループリックグループに追加/新しい症状).
- ループリックラベルをクリップボードにコピーする。(ポップアップメニューオプションコピー・ループリック/コピー (レメディを除く)).
- ループリックラベルを、そのレメディとともにクリップボードにコピーする。(ポップアップメニューオプションコピー・ループリック/コピー (ループリックとレメディ)).

その他の機能は、1つのループリックで動作します。複数のループリックを選択した場合、最後にクリックしたループリックが使用されます。

モジュールの検索

Find モジュールでは、複数のループリックに関する機能はBook モジュールと同じです。

ケースモジュール

Case モジュールにおいて、複数選択で動作する関数は以下の通りです。:

- 複数の解析結果を削除する。(ポップアップメニューオプション分析を削除する).
- 複数の解析結果を別のケースに移動することができます。(ポップアップメニューオプション分析を症例に移す).
- 複数の処方箋を削除する。(ポップアップメニューオプション処方の削除).

解析モジュール

Analysis モジュールで、複数選択で動作する関数は以下の通りです。:

- 複数のルビや症状を削除する。(ポップアップメニューオプション削除).
- 重み係数を割り当てる。(ポップアップメニューオプション重み/重みx2). などなど。
- 症状の分類クラスを割り当てる。(ポップアップメニューオプション症状分類/プソラ). などなど。

- グループ化機能のすべて
- ルビコントラベルをコピーする機能、救済措置の有無。
- 選択したループリックをコピーして、別の分析に貼り付けることができます。(ポップアップメニューオプションその他/コピー, ポップアップメニューオプションその他/ペースト)。
- 選択したループリックを別の症状へ上下に移動させる。(ポップアップメニューオプションその他/上へ, ポップアップメニューオプションその他/下へ)。
- 複数のループリックを選択すると、分析結果エリアにそのループリックの救済措置が強調表示されます。
- 分析結果領域で複数の改善策を選択すると、その改善策が含まれるループリックが強調表示されます。

MMモジュール

レパートリー MM モジュールのセクションで、複数のループリックに関する機能は、Book モジュールと同じです。

インデックスタブ

Complete Dynamicsの主要なモジュールには、インデックスタブと呼ばれる方法でアクセスできます。
Practitioner edition これらは、*Index, Book, Find, Case, Analysis and Materia Medica*.

環境設定 ユーザー...イセンス 約 ヘルプ

Mind	Fever, heat
Vertigo	Perspiration
Head	Skin
Eyes	Generalities
Vision	Boger's general analysis
Ears	Clinical
Hearing	Mirilli's themes
Nose	Psychological themes
Smell	Rx & Associations
Face	Anatomical index
Mouth	Remedies
Taste	Kingdoms & families
Teeth	
Throat	
Neck	
Stomach	
Abdomen	
Rectum	
Stool	
Bladder	
Kidneys	
Urethra	
Urine	
Male	
Female	
Larynx & trachea	
Speech & voice	
Respiration	
Cough	
Expectoration	
Chest	
Heart & circulation	
Blood	
Back	
Extremities	
Sleep	
Dreams	
Chill	



索引

ブック

検索

症例

MM

Index モジュールでは、テキストとグラフィックの両方を用いて、本の章にすばやくアクセスすることができます。詳しくはヘルプのインデックスモジュールをご覧ください。

Book モジュールはレパートリーを表示します。印刷された本のように読むだけでなく、より凝縮された形で見るができます。詳細はヘルプセクションブックモジュールをご覧ください。

Find モジュールは、書籍内のループリックやレメデイを検索するための強力な機能を備えています。詳しくはヘルプの*Find module*をご覧ください。

Case モジュールにより、患者のケースファイルを作成し、整理することができます。詳しくはヘルプセクション*ケースモジュール*をご覧ください。

Analysis モジュールは、お客様のケースの分析に使用されます。詳しくはヘルプの*解析モジュール*をご覧ください。

Materia Medica モジュールはレメディーに関する情報を提供します。詳細は、ヘルプセクション*Materia Medica* モジュールを参照してください。

iPhoneでは、最大で5つのタブを表示することができます。

解析 のタブは、ケースファイルを開くとすぐに表示されます。

その後、*Index* タブを一時的に非表示にします。

iOS版

iOSの利用について

Apple iPhone®には、PCで使用するようなマウスやキーボードはありません。また、iPhoneにはPCのアプリケーションのようなメニューバーがありません。その代わりに、キーボードキーやメニューバーで利用可能な機能を提供するために、ポップアップメニューが使用されています。

iPhoneのタッチスクリーンには、ジェスチャーと呼ばれるPCにはないいくつかの可能性があります。Complete Dynamics で使われている、これらのジェスチャーの例は、次のとおりです。

- スワイプする画面上に指を置き、左右上下にスワイプすること。本のページをめくるときによく使われる。また、画面に収まりきらない大きさのコンテンツをスクロールさせる場合にも使用します。
- ピンチ2本の指を画面上に置き、互いに近づけたり遠ざけたりする。Bookモジュールで、文字を小さくしたり大きくしたりするのに使います。

iPhoneとPCの間でケースを共有する場合、PC同士とは少し勝手が違います。iPhoneとの間でファイルをコピーするには、PCのiTunesアプリケーションを使用する必要があるからです。これについては、ケースモジュール、ケース共有の下に特別なセクションがあります。

デバイスの向き

iPhoneは、横向きと縦向きと呼ばれる2種類の姿勢で持つことができます。Complete Dynamicsアプリケーションは、iPhoneの持ち方に応じて、情報の表示方法を自動的に調整します。

このマニュアルの写真はすべて、iPhoneを縦向きにして撮影しています。これは、一般的な携帯電話の持ち方がそうであるため、単純にそうしました。ポジションを変えたときにどう見えるか、何が一番便利かを自分で判断することが大切です。

スピードとメモリー

iPhoneは、本物のPCのように、ほぼ無限のスピードとメモリーを持つ大型コンピュータではありません。Complete Dynamicsは非常に複雑で大規模なプログラムであるため、iPhone版にはいくつかの制約があります。これらの制限を理解すれば、問題ないはずですが。

Complete Repertoryは、ほぼ250,000 rubricsを含み、2,500,000 remedyの項目を保持しています！Find モジュールで特定の情報を検索するには、これらすべての情報を比較する必要があります。これを効率よく行うために、プログラムはできるだけ多くの情報をメモリー上に保持しようとする。情報がメモリー上にない場合は、データベースから読み出す必要がある。

初めて検索を行う場合、検索に比較的時間がかかることに気づくかもしれません。しかし、ルビとレメディーはすでにメモリー内にあるため、次の検索はかなり速く、数秒しかかからないこともあります（クエリーの複雑さにもよりますが）。

1プログラム以上

iPhoneでは通常、1つ以上のプログラムを使用します。これらのプログラムはすべて、iPhoneの限られたメモリーを使用して実行する必要があります。

すべてのプログラムに対して十分なメモリーがない場合、iPhoneはプログラムに対してメモリーの解放を要求します。この場合、Complete Dynamicsは可能な限りメモリーを解放します。その結果、次のFindにまた時間がかかってしまうかもしれません。

あるプログラムで作業している間、他のプログラムは何もしない。この間、メモリーに余裕がなくなると、iPhoneは警告を出さずに他のプログラムを終了させるだけです。これはPCで行うようなことではなく、iPhoneのソフトウェアがこのように設計されているのです。

プログラムを終了するとき、iPhoneはより大きなプログラムを終了することを好みます。単なる小型ゲーム機用プログラムではないので、ほとんどの場合、Complete Dynamicsになるでしょう。これは、他のプログラムで作業しているときに、Complete Dynamicsが静かに終了し、次に選択したときに最初からやり直さなければならないことを意味しています。

予期せず強制終了されるのを防ぐため、Complete Dynamics は他のアプリケーションに切り替えたときにできるだけ多くのメモリーを解放します。

元に戻すと、それまで解放していた情報を再び読み出します。

これは、Find モジュールとReverse Materia Medica で最も顕著に見られる。これらのモジュールは、すべてのテキストとレメディーがすでにメモリー内にある場合、より高速に動作します。




メモリーの状態は、ツールバーに表示されます。



ループリック名やレメディーはすべてメモリーしています。これで検索が速くなる。携帯電話では、表示領域を確保するため、このスマイリーは表示されません。



一部の重要な情報はまだ読み取られていません。サーチはしばらくお待ちください。

-  ループリック名は記憶されているが、レメディーは記憶されていない。テキストの検索が高速になります。救済措置の検索に時間がかかることがあります。
-  ループリックの名前はまだ読まれていません。検索に時間がかかることがある。
-  iPhoneが強制的にメモリを解放。検索に時間がかかることがある。
情報の読み取りが停止している場合は、ボタンをクリックして読み取りを再開してください。

環境設定により、メモリ解放の有効・無効を設定することができます。

データの保存

プログラムはiPhoneによっていつでも静かに終了させることができるため、適切なタイミングで症例データを保存しようとしています。

ケースデータは、次の場合に自動的に保存されます。

- 数秒間、何もしない。
- 他のアプリケーションに切り替えたとき。
- 未解決事件を解決する。

最適なパフォーマンスを実現するためのヒント

Complete Dynamicsは、次のような場合に最適なパフォーマンスを発揮します。

- 必要なとき以外は、他のプログラムに切り替えないでください。
- 本当に使っていないアプリケーションはすべて閉じてください。

インデックスモジュール

Index モジュールを開く

Index タブをクリックし、Index モジュールに移動します。

環境設定 ユーザー...ライセンス 約 ヘルプ

Mind	Fever, heat
Vertigo	Perspiration
Head	Skin
Eyes	Generalities
Vision	Boger's general analysis
Ears	Clinical
Hearing	Mirilli's themes
Nose	Psychological themes
Smell	Rx & Associations
Face	Anatomical index
Mouth	Remedies
Taste	Kingdoms & families
Teeth	
Throat	
Neck	
Stomach	
Abdomen	
Rectum	
Stool	
Bladder	
Kidneys	
Urethra	
Urine	
Male	
Female	
Larynx & trachea	
Speech & voice	
Respiration	
Cough	
Expectoration	
Chest	
Heart & circulation	
Blood	
Back	
Extremities	
Sleep	
Dreams	
Chill	



索引

ブック

検索

症例

MM

Indexモジュールの使用

インデックスモジュールにより、レパートリーの内容に素早くアクセスすることができます。

項目をクリックするだけで、アクションを実行できます。

複数のレパートリーを使用する

レパートリーのライセンスをお持ちの場合、レパートリーのチャプターへのインデックスにもレパートリー名が表示されます。

Complete Repertory (...)

レパートリー名をクリックすると、次のレパートリーが選択され、そのチャプターが表示されます。
また、ポップアップメニューを表示し、レパートリーを選択することもできます。

ブックモジュール

Book モジュールを開く

Book タブをクリックして、Book モジュールに移動します。
次の例では、ルビ（心；不安；火照り）のところで本を開き、.

ANXIETY

MIND

ANXIETY (cont.)

flushes of heat, with: aesc agar aloe **Ambr** aml-n
Anac androc ang arn ars **Asaf Bar-c Bry CALC** camph
CARB-V CHAM Chin-ar Cimic coff cop croc cupr
cygn-c **DROS** electr glyc-g **Gran** graph **Hep** ign **Ip**
kali-bi lipp lsd **Merc** nat-c op phos **PLAT PULS Ruta**
SEP SPONG sul-i
• Congestion, with (32)
• Anxiety; heat; during; face, of (11)
• Generalities; heat; flushes of (597)
emphysema, in: **CARB-V**
• Chest; emphysema (158)
food, warm, hot, agg.: mag-c
• Anxiety; warmth; agg. (9)
• Warmth; agg. (43)
foot bath, after
• Bathing, washing feet, after (2)
• Bathing, washing; agg.; feet (6)
formication, crawling, with: acon bar-m **CIST** lat-h
Nat-m schis-g verat
• Anxiety (1100)
fingers, of: acon verat
• Extremities; formication, crawling; fingers (89)
fright, fear
after: **Acon** bell both-a **CUPR** gels hir **IGN KALI-BR** lach
lyc merc nat-m op **PLUT-N** rob sac-l samb **SIL VERAT**
• Mirilli's themes; fearful (830)
• pregnancy, in seventh month of: **IGN**
• Anxiety; pregnancy, in (6)
• Pregnancy, in (90)
fear of fright still remaining
• Fright, fear agg., ailments from; fear of fright still
remaining (24)
fullness in abdomen, with: **ARG-N**
• Abdominal complaints, in (108)
• Abdomen; anxiety; with (93)
green stripes, on seeing: **THUJ**
headache, with: **ACON AETH Alum** ambr ant-c ant-t
Argo ARN ARS ars-s-f **Atist** bell benz-ac bov **But-ac**

索引

ブック

検索

症例

MM

対処方法と参考文献

ルビがその文章を示し、その後にRemediesとReferencesが続く。

ABUSIVE, insulting: **ABIES-N** **ACON** acon-f agath-a agki-p **Alco** aloe **AM-C** am-m **ANAC ANDROC** aran-ix arn ars ars-s-f **Astac** atro **AUR** aur-m-n aur-s **BELL** beryl-n **Biti-a** bor bov bufo **Bung-f** bute-j calc-i **CAMPH** canth carc **CAUST** cere-s **CHAM** chin cic **CON** cor-r coriand **CROC** cub culx cupr-ar der **Dulc** elae falco-p **FERR** fic **GALL-AC** gels gink granit-m **Hafn** harp helx-t hema-h **HEP** hist hydr hydr-ac **HYOS** **IGN** iod **Ip** **KALI-AR** kali-c **KALI-I** **LAC-C** lac-d lach lava-e lava-f lava-h lil-t loxo-r **LYC** **LYSS** m-aust mag-c mangi med **MERC MOSCH** nat-c nat-m **Nit-ac** **NUX-V** ozon **PALL** **PETR** **PHYSALA-P** **PLAT** plb **Raja-s** ran-b rhus-g sac-l **Sanic** **Sarr** **SCORP** **SENEG** **SEP** **Sil** spong **Staph** **STRAM** stront-c **SULPH** syph **TARENT** thlaspi **THUJ** thul-f trich-d **Tritic-v** **TUB** **URAN** **VERAT** verbe-h viol-t vip **Xeno**

- General (1769)
- Answer, answering, answers; offensive (1)
- Contemptuous (119)
- Cursing, swearing, desires (141)
- Insolence, impertinence (51)
- Nipping at everyone (1)
- Quarrelsomeness, scolding (284)
- Rudeness (92)
- Mirilli's themes; offensive (458)
- Psychological themes; aggression (975)

forenoon: ran-b

- Forenoon (118)

evening: am-c am-m

- Evening; agg. (436)

acts, after indecent: bung-f

angry, without being: **Bell** dulc

crying, with: **STRAM**

drunkards, in: hep nux-v **PETR**

- Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (63)

fever, during

- Fever; during (327)

intermittent: **FERR**

- Fever; during (327)

- Fever, heat; intermittent, malarial (360)

レメディーは4つのグラデーションで表示することができます。

グラデーションは、異なるスタイルと色で見せることで区別しています。

この例では、これらが該当します。

- 4: **CHAM**, **LYC**, **NUX-V**.

- 3: **ABIES-N**, **ACON**, **AM-C**, **ANAC**, **ANDROC**, **AUR** ...

- 2: **Alco**, **Bung-f**, **Dulc**, **Ip**, **Nit-ac**, **Sarr**, **Sil**, **Staph**.

- 1: acon-f, agath-a, agki-p, aloe, am-m ...

救済措置のリストに続いて、他のルビを参照することができます。この例では、10個のリファレンスがあります。

参照先をクリックすると、参照したループリックにジャンプします。

フル・コンパクト・ビュー

レメディーやリファレンスを隠す

コンパクト表示では、ループリックのみがレメディーの数とともに表示され、レメディーを隠すことで画面の空きスペースを最適に利用することができます。

すべてのレメディーとリファレンスを表示/非表示にするには、ページの任意の余白をダブルクリックします。また、ループリックのラベルをダブルクリックすることもできます。

ANXIETY (cont.)**flushes of heat**, with: (45)

emphysema, in: (1)

food, warm, hot, agg.: (1)**foot bath**, after**formication**, crawling, with: (7)

fingers, of: (2)

fright, fear

after: (19)

• pregnancy, in seventh month of: (1)

fear of fright still remaining

fullness in abdomen, with: (1)**green stripes**, on seeing: (1)**headache**, with: (72)

agg., lying down: (1)

gastric: (1)

menses, before: (1)

heart complaints, in: (261)**heat**

before: (4)

during: (92)

• abdomen, in: (3)

• chest, in

• face, of: (11)

•• during and after: (1)

• flushes of

• hands, of

• head, of

• soup, after: (1)

• sudden: (1)

heaviness, with: (11)

abdomen, in



索引

ブック

検索

症例

MM

サブルーブルの非表示

また、サブルビをすべて非表示にし、レパートリーのトップレベルのルビのみを表示することも可能です。(ポップアップメニューオプション **主なループリツクのみ**).

このオプションは、レパートリーの構造を学びたい人に非常に有効です。

ANXIETY	MIND
ANXIETY : (1100) APOLOGIZES frequently: (2) APOPLEXY , after: (43) APPETITE , with diminished: (40) APPLICATIONS APPRECIATION , desires: (109) APPROACH of a person agg.: (89) APPROACHED , aversion of being: (38) ARDENT : (15) ARTISTIC ASCENDING agg.: (11) ASCETIC : (1) ASKING for nothing, requesting no favors: (1) ASKS ASTONISHED : (7) ATTACHED , very: (89) ATTACK others, desire to: (23) ATTENDED to, desires to be: (9) ATTENTION ATTRACTION , luring sexual, women: (2) AUDACITY : (92) AUTHORITY , refusal to accept some one's: (52) AUTISM , mutinism: (38) AUTOMATIC behavior, acts: (28) AVARICE : (54) AVERSION AWARENESS heightened AWKWARDNESS : (150) BARGAINING : (5) BARKING : (17) BATHING , washing BED	


[索引](#)
[ブック](#)
[検索](#)
[症例](#)
[MM](#)

すべてのルビを表示するように簡単に戻せます。(ポップアップメニューオプション**主なループリックのみ**).
また、ルビをクリックすると、通常のレパトリー表示に戻ることができます。

救済措置の並べ替え順

救済措置の印刷順序は、デフォルトではアルファベット順です。
レメディーを関連性の高い順に表示することができます。(ポップアップメニューオプション**レメディー / 重要性の順**).

アルファベット順の並べ替え

重要度順に並べ替え

ABUSIVE	MIND
ABUSIVE, insulting: ABIES-N ACON acon-f agath-a agki-p <i>Alco</i> aloe AM-C am-m ANAC ANDROC aran-ix arn ars ars-s-f <i>Astac</i> atro AUR aur-m-n aur-s BELL beryl-n <i>Biti-a</i> bor bov bufo <i>Bung-f</i> bute-j calc-i CAMPH canth carc CAUST cere-s CHAM chin cic CON cor-r coriand CROC cub culx cupr-ar der <i>Dulc</i> elae falco-p FERR fic GALL-AC gels gink granit-m <i>Hafn</i> harp helx-t hema-h HEP hist hydr hydr-ac HYOS IGN iod <i>Ip</i> KALI-AR kali-c KALI-I LAC-C lac-d lach lava-e lava-f lava-h lil-t loxo-r LYC LYSS m-aust mag-c mangi med MERC MOSCH nat-c nat-m <i>Nit-ac</i> NUX-V ozon PALL PETR PHYSALA-P PLAT plb <i>Raja-s</i> ran-b rhus-g sac-l <i>Sanic Sarr</i> SCORP SENEG SEP <i>Sil</i> spong <i>Staph</i> STRAM stront-c SULPH syph TARENT thlaspi THUJ thul-f trich-d <i>Tritic-v</i> TUB URAN VERAT verbe-h viol-t vip <i>Xeno</i> <ul style="list-style-type: none"> • General (1769) • Answer, answering, answers; offensive (1) • Contemptuous (119) • Cursing, swearing, desires (141) • Insolence, impertinence (51) • Nipping at everyone (1) • Quarrelsomeness, scolding (284) • Rudeness (92) • Mirilli's themes; offensive (458) • Psychological themes; aggression (975) 	
forenoon: ran-b <ul style="list-style-type: none"> • Forenoon (118) 	
evening: am-c am-m <ul style="list-style-type: none"> • Evening; agg. (436) 	
acts, after indecent: bung-f	
angry, without being: <i>Bell</i> dulc	
crying, with: STRAM	
drunkards, in: hep nux-v PETR <ul style="list-style-type: none"> • Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (63) 	
fever, during <ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (327) 	
intermittent: FERR <ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (327) • Fever, heat; intermittent, malarial (360) 	

ABUSIVE	MIND
ABUSIVE, insulting: NUX-V VERAT CHAM LYC MOSCH THUJ CON HYOS CAMPH GALL-AC MERC SCORP CROC KALI-I PLAT STRAM URAN AUR LYSS PETR AM-C HEP BELL ABIES-N ANAC ANDROC CAUST IGN KALI-AR PALL SULPH ACON FERR LAC-C PHYSALA-P SENEG SEP TARENT TUB <i>Nit-ac</i> <i>Ip</i> <i>Bung-f</i> <i>Dulc</i> <i>Astac</i> <i>Sanic</i> <i>Alco</i> <i>Sarr</i> <i>Sil</i> <i>Staph</i> <i>Biti-a</i> <i>Hafn</i> <i>Raja-s</i> <i>Tritic-v</i> <i>Xeno</i> am-m lava-e cor-r lach hydr agath-a aur-m-n bov calc-i carc falco-p gels helx-t nat-c nat-m ran-b acon-f agki-p aloe aran-ix arn ars ars-s-f atro aur-s beryl-n bor bufo bute-j canth cere-s chin cic coriand cub culx cupr-ar der elae fic gink granit-m harp hema-h hist hydr-ac iod kali-c lac-d lava-f lava-h lil-t loxo-r m-aust mag-c mangi med ozon plb rhus-g sac-l spong stront-c syph thlaspi thul-f trich-d verbe-h viol-t vip <ul style="list-style-type: none"> • General (1769) • Answer, answering, answers; offensive (1) • Contemptuous (119) • Cursing, swearing, desires (141) • Insolence, impertinence (51) • Nipping at everyone (1) • Quarrelsomeness, scolding (284) • Rudeness (92) • Mirilli's themes; offensive (458) • Psychological themes; aggression (975) 	
forenoon: ran-b <ul style="list-style-type: none"> • Forenoon (118) 	
evening: am-c am-m <ul style="list-style-type: none"> • Evening; agg. (436) 	
acts, after indecent: bung-f	
angry, without being: <i>Bell</i> dulc	
crying, with: STRAM	
drunkards, in: PETR hep nux-v <ul style="list-style-type: none"> • Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (63) 	
fever, during <ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (327) 	
intermittent: FERR <ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (327) • Fever, heat; intermittent, malarial (360) 	

表示する情報を限定する

フル/コンパクト表示の切り替えに加え、表示するレメディの数を制限することが可能です。

これにより、表示されるレメディは、指定されたグラデーション1、2、3、4以上のものだけに限定されます。(ポップアップメニューオプションレメディ / 全てのグレード, ポップアップメニューオプションレメディ / グレード2+, ポップアップメニューオプションレメディ / グレード3+, ポップアップメニューオプションレメディ / グレード4).

例、再びループリックで *Mind; Abusive*:

ABUSIVE	MIND
ABUSIVE, insulting: <i>CHAM LYC NUX-V VERAT</i> (+120)	
<ul style="list-style-type: none"> • General (538) • Answer, answering, answers; offensive • Contemptuous (5) • Cursing, swearing, desires (7) • Insolence, impertinence (3) • Nipping at everyone • Quarrelsomeness, scolding (21) • Rudeness (4) • Mirilli's themes; offensive (46) • Psychological themes; aggression (115) 	
forenoon: (+1)	
<ul style="list-style-type: none"> • Forenoon (2) 	
evening: (+2)	
<ul style="list-style-type: none"> • Evening; agg. (68) 	
acts, after indecent: (+1)	
angry, without being: (+2)	
crying, with: (+1)	
drunkards, in: (+3)	
<ul style="list-style-type: none"> • Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (9) 	
fever, during	
<ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (69) 	
intermittent: (+1)	
<ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (69) • Fever, heat; intermittent, malarial (59) 	
typhoid: (+1)	
<ul style="list-style-type: none"> • Fever, heat; continued, typhoid (51) 	
irritability, with: (+3)	
<ul style="list-style-type: none"> • Irritability (155) 	
jealousy, out of: (+3)	
<ul style="list-style-type: none"> • Jealousy (7) 	
menses, before: (+2)	
<ul style="list-style-type: none"> • Menses; before (20) 	
molestation, after: (+1)	
mamma molested: (+1)	
opposition, from: (+3)	
<ul style="list-style-type: none"> • Mirilli's themes; offensive (46) 	

ABUSIVE, insulting: ABIES-N ACON AM-C ANAC
ANDROC AUR BELL CAMPH CAUST **CHAM** CON
CROC FERR GALL-AC HEP HYOS IGN KALI-AR
KALI-I LAC-C **LYC** LYSS MERC MOSCH **NUX-V** PALL
PETR PHYSALA-P PLAT SCORP SENEG SEP STRAM
SULPH TARENT THUJ TUB URAN **VERAT** (+85)

- General (980)
- Answer, answering, answers; offensive
- Contemptuous (20)
- Cursing, swearing, desires (35)
- Insolence, impertinence (19)
- Nipping at everyone
- Quarrelsomeness, scolding (67)
- Rudeness (17)
- Mirilli's themes; offensive (122)
- Psychological themes; aggression (336)

forenoon: (+1)

- Forenoon (21)

evening: (+2)

- Evening; agg. (146)

acts, after indecent: (+1)

angry, without being: (+2)

crying, with: **STRAM**

drunkards, in: **PETR** (+2)

- Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (20)

fever, during

- Fever; during (146)

intermittent: **FERR**

- Fever; during (146)
- Fever, heat; intermittent, malarial (159)

typhoid: (+1)

- Fever, heat; continued, typhoid (124)

irritability, with: (+3)

- Irritability (361)

jealousy, out of: **NUX-V** (+2)

- Jealousy (35)

menses, before: **CHAM** (+1)

- Menses; before (69)

molestation, after: (+1)

ABUSIVE	MIND
ABUSIVE, insulting: ABIES-N ACON <i>Alco</i> AM-C ANAC ANDROC <i>Astac</i> AUR BELL <i>Biti-a Bung-f</i> CAMPH CAUST <i>CHAM</i> CON CROC <i>Dulc</i> FERR GALL-AC <i>Hafn</i> HEP HYOS IGN <i>Ip</i> KALI-AR KALI-I LAC-C <i>LYC</i> LYSS MERC MOSCH <i>Nit-ac</i> <i>NUX-V</i> PALL PETR PHYSALA-P PLAT <i>Raja-s Sanic Sarr</i> SCORP SENEG SEP <i>Sil Staph</i> STRAM SULPH TARENT THUJ <i>Tritic-v</i> TUB URAN <i>VERAT</i> <i>Xeno</i> (+70)	
<ul style="list-style-type: none"> • General (1251) • Answer, answering, answers; offensive • Contemptuous (26) • Cursing, swearing, desires (50) • Insolence, impertinence (24) • Nipping at everyone • Quarrelsomeness, scolding (103) • Rudeness (26) • Mirilli's themes; offensive (200) • Psychological themes; aggression (481) 	
forenoon: (+1) <ul style="list-style-type: none"> • Forenoon (30) 	
evening: (+2) <ul style="list-style-type: none"> • Evening; agg. (214) 	
acts, after indecent: (+1)	
angry, without being: <i>Bell</i> (+1)	
crying, with: STRAM	
drunkards, in: PETR (+2) <ul style="list-style-type: none"> • Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (25) 	
fever, during <ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (185) 	
intermittent: FERR <ul style="list-style-type: none"> • Fever; during (185) • Fever, heat; intermittent, malarial (203) 	
typhoid: (+1) <ul style="list-style-type: none"> • Fever, heat; continued, typhoid (145) 	
irritability, with: <i>Ip</i> (+2) <ul style="list-style-type: none"> • Irritability (488) 	
jealousy, out of: <i>NUX-V</i> (+2) <ul style="list-style-type: none"> • Jealousy (50) 	
menses, before: CHAM (+1)	

すべてのレメディーを表示します。

ABUSIVE, insulting: ABIES-N ACON acon-f agath-a agki-p *Alco* aloe AM-C am-m ANAC ANDROC aran-ix arn ars ars-s-f *Astac* atro AUR aur-m-n aur-s BELL beryl-n *Biti-a* bor bov bufo *Bung-f* bute-j calc-i CAMPH canth carc CAUST cere-s CHAM chin cic CON cor-r coriand CROC cub culx cupr-ar der *Dulc* elae falco-p FERR fic GALL-AC gels gink granit-m *Hafn* harp helx-t hema-h HEP hist hydr hydr-ac HYOS IGN iod *Ip* KALI-AR kali-c KALI-I LAC-C lac-d lach lava-e lava-f lava-h lil-t loxo-r LYC LYSS m-aust mag-c mangi med MERC MOSCH nat-c nat-m *Nit-ac* NUX-V ozon PALL PETR PHYSALA-P PLAT plb *Raja-s* ran-b rhus-g sac-l *Sanic Sarr* SCORP SENEG SEP *Sil* spong *Staph* STRAM stront-c SULPH syph TARENT thlaspi THUJ thul-f trich-d *Tritic-v* TUB URAN VERAT verbe-h viol-t vip *Xeno*

- General (1769)
- Answer, answering, answers; offensive (1)
- Contemptuous (119)
- Cursing, swearing, desires (141)
- Insolence, impertinence (51)
- Nipping at everyone (1)
- Quarrelsomeness, scolding (284)
- Rudeness (92)
- Mirilli's themes; offensive (458)
- Psychological themes; aggression (975)

forenoon: ran-b

- Forenoon (118)

evening: am-c am-m

- Evening; agg. (436)

acts, after indecent: bung-f

angry, without being: *Bell* dulc

crying, with: STRAM

drunkards, in: hep nux-v PETR

- Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (63)

fever, during

- Fever; during (327)

intermittent: FERR

- Fever; during (327)
- Fever, heat; intermittent, malarial (360)

文字サイズ

文字を小さくしたり、大きくしたりすることができます。(ポップアップメニューオプションテキストを縮小, ポップアップメニューオプション標準サイズ, ポップアップメニューオプションテキストの拡大).


iPhoneでは、ピンチ操作で文字を小さくしたり大きくしたりすることができます。画面上に2本の指を置き、互いに遠ざけたり近づけたりすると、文字サイズを変更できます。

ループリックをクリップボードにコピーする

ループリックをクリップボードにコピーして、ワープロなどの他のアプリケーションに貼り付けると便利な場合があります。(ポップアップメニューオプションコピー・ルブリク/コピー (レメディを除く), ポップアップメニューオプションコピー・ルブリク/コピー (ルブリクとレメディ)).

言語選択

プログラムのエディションとライセンスによつては、Complete Repertoryのいくつかの言語オプションが利用できる場合があります。

使用可能な言語オプションは、メニューまたはボタンバーから選択することができます。(ポップアップメニューオプション言語/英語). (フラッグボタン、)

Practitioner 版では、第二言語を選択して (オプションはライセンスに依存)、ループリックのテキストを別の言語で表示することができます。

例えばフランス語。(ポップアップメニューオプション言語/ 大体言語: フランス語).

ABUSIVE, insulting: **ABIES-N** **ACON** acon-f agath-a agki-p **Alco** aloe **AM-C** am-m **ANAC** **ANDROC** aran-ix arn ars ars-s-f **Astac** atro **AUR** aur-m-n aur-s **BELL** beryl-n **Biti-a** bor bov bufo **Bung-f** bute-j calc-i **CAMPH** canth carc **CAUST** cere-s **CHAM** chin cic **CON** cor-r coriand **CROC** cub culx cupr-ar der **Dulc** elae falco-p **FERR** fic **GALL-AC** gels gink granit-m **Hafn** harp helx-t hema-h **HEP** hist hydr hydr-ac **HYOS** **IGN** iod **Ip** **KALI-AR** kali-c **KALI-I** **LAC-C** lac-d lach lava-e lava-f lava-h lil-t loxo-r **LYC** **LYSS** m-aust mag-c mangi med **MERC** **MOSCH** nat-c nat-m **Nit-ac** **NUX-V** ozon **PALL** **PETR** **PHYSALA-P** **PLAT** plb **Raja-s** ran-b rhus-g sac-l **Sanic** **Sarr** **SCORP** **SENEG** **SEP** **Sil** spong **Staph** **STRAM** stront-c **SULPH** syph **TARENT** thlaspi **THUJ** thul-f trich-d **Tritic-v** **TUB** **URAN** **VERAT** verbe-h viol-t vip **Xeno**

- General (1769)
- Answer, answering, answers; offensive (1)
- Contemptuous (119)
- Cursing, swearing, desires (141)
- Insolence, impertinence (51)
- Nipping at everyone (1)
- Quarrelsomeness, scolding (284)
- Rudeness (92)
- Mirilli's themes; offensive (458)
- Psychological themes; aggression (975)

forenoon: ran-b

- Forenoon (118)

evening: am-c am-m

- Evening; agg. (436)

acts, after indecent: bung-f

angry, without being: **Bell** dulc

crying, with: **STRAM**

drunkards, in: hep nux-v **PETR**

- Alcoholism, dipsomania; agg., ailments from (63)

fever, during

- Fever; during (327)

intermittent: **FERR**

- Fever; during (327)
- Fever, heat; intermittent, malarial (360)



Index

Book

Find

Case

MM

お気に入りのループリック

あるループリックは重要だが、他のループリックはそれほど重要でないと考えるかもしれない。これは特に、*Find* モジュールを使ってループリックを探す場合に当てはまります。

自分にとって重要なループリックを特に強調するために、お気に入りマークを付けることができます。

ループリックをお気に入りとしてマークするには、ループリックをクリックし、マークを付けます。

お気に入りとしてマークされたルビは、下線が引かれます。

任意のループリックをお気に入りとしてマークすると、*Find* モジュールに追加フィールドが表示され、お気に入りループリックのみに検索を限定することができます。

ブックモジュール標準レパートリーフィルター

通常、*Book* モジュールには、Complete Repertory の全内容が表示されます。

標準的なフィルターがいくつか用意されています。メニューバー、またはページの端にあるポップアップメニューから選択することができます。(ポップアップメニューオプションブックで選択/ブックの選択完了)。

コンプリート	フィルタリングなしで、すべてのレパートリーを表示します。

クラシック	古典的な作家のルビとレメディーだけを表示する。そのため、主なクラシック音楽のレパートリーに登場するルビや、1930年以前の書籍からのレメディーに限定しています。
信頼できる著者	George Vithoulkasによると、最も信頼性が高いと思われる著者のみを表示する。
ケント・ループリック	レパートリーはケント社のレパートリーから派生したループリックに限定されます。
アレンズ・セラピー・ポケット・ブックに掲載されているループリック	レパートリーはAllen's Therapeutic Pocket Bookに由来するループリックに限定されます。

フィルターが選択されている場合、その名前がレパートリーブックレイアウトのヘッダーに表示されます。こうすることで、どのレパートリー・オプションを使用しているかが一目瞭然になります。

注意: レパートリーフィルターは、*Complete Repertory* のコンテンツにのみ適用されます。
あなたのライセンスが追加のレパートリーの使用をサポートしている場合、またはあなたが追加のレパートリー素材を作成した場合、フィルターはその素材には適用されません。

モジュールの検索

Find モジュールを開く

Find タブをクリックし、Find モジュールに移動します。



総合検索

four pm lyc. 2



ルブリックの検索

MIND

ANXIETY; afternoon; agg.; four pm.: **LYC** (+8)

CONSCIENTIOUS about trifles; four pm. -
eight pm.: **LYC**

WEeping, tearful mood; afternoon; agg.; four
pm.: **LYC** (+2)

WEeping, tearful mood; afternoon; agg.; four
pm.; eight pm., until: **LYC** (+1)

HEAD

PAIN, headache; afternoon; agg.; four pm.:
LYC (+54)

PAIN, headache; afternoon; agg.; four pm.;
eight pm., until: **LYC** (+4)

PAIN, headache; vertex; afternoon; four pm. -
eight pm.: **LYC**

PAIN, headache; pressing; vertex; afternoon;
four pm. - eight pm.: **LYC**

EYES

PAIN; afternoon; four pm.: **LYC** (+7)

PAIN; afternoon; four pm.; eight pm., until: **LYC**

VISION

AFTERNOON; three pm. or four pm.: **LYC** (+10)

LOSS of, blindness; afternoon; four pm.: **LYC**

HEARING

NOISES; afternoon; four pm.: **LYC** (+2)

REVERBERATING, echoes and reechoes; four
pm.: **LYC**

ROARING; afternoon; four pm.: **LYC**

NOSE



索引


ブック

検索

症例

MM

フィールドの検索

小さな画面では、スペースを確保するために、最初は検索フィールドが表示されません。検索フィールドの後ろにあるボタンを押すことで、フィールドを表示することができます。Hide ボタンを押すことで、画面からフィールドを削除することができます。

テキスト

レメディ

最低グレード

1

−

+

レメディの最少数

0

−

+

レメディの最多数

9999

−

+

完全な症状

☐

章

ルブリックの種類

フィルドの消去 隠す

テキスト 検索するテキストフラグメントを入力します。

クシーズ	xyz で始まる任意の単語。
=xyz	Word はxyz のように正確に入力する必要があります。
*クシーズ	Word は、そのテキストのどこかにxyz を含んでいます。
「エービーシーエックスワイジー	テキストの組み合わせabc の後にxyz が続く。
abc + def	abc ANDdef の両方のテキストが出現しなければならない。
abc+def	同上、スペースは省略可能です。
abcデフ	上記と同じ、ANDがデフォルトです。 (def の前には自動的に+が挿入されます。)
-エービーシー	テキストabc は、本文中に存在してはならない。 これは、上記のように「=」「*」「'''」と組み合わせることができません。 例 - =モーニング - ** - 「ベッド上
abc / def	abc ORdef のいずれかが必要です（スペースは任意）。
これらの組み合わせは可能です。例	
四・八時	(4 OR8), ANDpm.
午後4時/8時	上記と同じで、順番は重要ではありません。
「朝起き	シーケンスrising from bed, ANDmorning.
恐怖 / 不安 群衆 / 人	(恐怖OR不安) AND (群衆OR人々). (群衆の前に自動的に+が挿入されます)

レメディ 検索するレメディの略語を入力します。フィールドの右側にあるQボタンを押すと、検索ウィンドウが表示され、レメディをインタラクティブに選択することができるので、略語を暗記していない場合に便利です。

セブ	Remedysep
sep.	上記と同様、ドット表記も可能ですが、ここでは不要です（Find フィールドでは必要です）。
-セブ	Remedysepはルブリックに存在してはならない。
sep / nat-m	いずれかの救済措置sep ORnat-m
セパレートナットエム	上記と同じ、ORがデフォルトです。 (nat-m の前に / が自動的に挿入されます)
sep/staph+nat-m/mag-m	(sep ORstaph) AND (nat-m ORmag-m)
sep. staph.+ nat-m. mag-m.	同上(staph の前とmag-m の前に / が自動的に挿入されます)

Min. グレード レディの最小グラデーションを入力します（1〜4）。

最小 ルブリックの救済措置の最小数を入力する。
ルブリック
サイズ

最大 ループリックの救済措置の最大数を入力します。

ループ
リック
サイズ

完全な 完全な症状に限定して検索します。

症状 完全な症状とは、場所、感覚、モダリティまたは随伴物から構成される症状のことである。
このオプションは、Complete Repertoryで検索するときのみ使用します。他のレパートリーには、一般的にこのような情報は含まれていません。

ループ フィールドの右側にある **Q** ボタンを押すと、タイム、サイド、ロケーションなどのループリックタイプをインタラクティブに選択できるウィンドウがポップアップ表示されます。

の種類の お使いのライセンスが追加レパートリーの使用をサポートしている場合、追加レパートリーには、Times, Sides, Location などのルビが付けられていないことが多いのでご注意ください。ここで選択したものは、Complete Repertory のように、このために適切に準備されたレパートリーにのみ適用することができます。

章立て フィールドの右端付近にある **Q** ボタンを押すと、チャプターをインタラクティブに選択できるウィンドウがポップアップ表示されます。

検索条件を入力すると自動的に検索が開始されるので、ボタンを押す必要はありません。

なお、テキストの場合、複数のフラグメントのデフォルトはANDですが、レメデイの場合はORになります。これは、複数のテキストを入力する場合は検索結果を限定することが多いのに対し、複数のレメディーを入力する場合は鑑別診断を行うことが多いからである。

検索結果

iPhoneでは、フィールドへの入力が終わると同時に検索が開始されます。オンスクリーンキーボードで入力する場合は、まずそれを非表示にする必要があります。外付けキーボードを使用している場合は、Enterキーを押してください。

詳細度は、検索された内容によって異なります。レメデイが検索された場合、選択されたレメデイが検索結果に含まれます。テキストのみを検索した場合は、レメディーは表示されません。

要するに、検索結果は、要求されたものに焦点を当て、要求されない細部には焦点を当てないということです。

検索結果エリアは、Book モジュールと多くの類似点があります。

ナビゲーションは、同じキーボード、マウス、ボタンバー、またはメニュー機能で行います。

また、ウィンドウの大きさに合わせて自動的にレイアウトが調整されます。

Find モジュールでは、レメデイの表示はやや小さめのルビに限定されています。レメデイが多いルビは、レメデイの数だけ表示されます。

Book モジュールのナビゲーションオプションに加え、検索結果では、ループリックをマウスでダブルクリックするだけで、ブック内のループリックに直接ジャンプするオプションが用意されています。

ケースモジュール

Caseモジュールを開く

Case タブをクリックし、Case モジュールを表示します。

患者

同僚

個人学習

セミナー

その他

アーカイブ

フィルター

Abif, Hiram

Al-Rashidi, Muhamme

Andrews, Sandra - 197

Baker, Charles

Barrett, Elizabeth Jane

Boyle, Susan - 1961 (6

Clappin, Charles Berna

Clappin, Edward - 196

Garrod, Rishi - 1955 (6

Grinsven, Eduard van ·

Grinsven, Kyra van - 19

Grinsven, Michel van -

Huidekooper, Rolf - 19

Hyper, John

開く 新しい 編集 アーカイブする

索引

ブック

検索

症例

MM

Caseモジュールでは、患者さんの症例ファイルの作成と整理、作成した処方箋の登録、分析の作成と整理が可能です。

Caseモジュールで作業することは、実際の事件簿を扱うのと同じです。

ケースは、実際の生活でケースファイルをファイルキャビネットや引き出しごとに整理するように、グループごとに整理されています。まず、作業したいグループ（複数可）を選択します。

選択されたグループの症例は、患者情報の要約のみがリストで表示されます。名前と生年。リストの下にある *Filter* フィールドに患者名の1つまたは複数のパーツを入力することで、症例をフィルタリングすることができます。

リストで案件を選択すると、画面右側に案件ファイルが表示されます。

次に、ケースファイルを開くことになりますが、まず、このケース管理の部分について少し詳しく説明します。

グループを選択し、独自のグループを作成する

グループセクターは、一種のドロワーキャビネットと見ることができます。

患者
同僚
個人学習
セミナー
その他
アーカイブ

この写真では、*Patients* の引き出しを開けたところです。

標準グループは

患者様 症例説明で *Patient* と表示され（詳細は後述）、あなたが著者となっているすべての症例ファイルです。

同僚 ケースの説明で *Patient* と記され、他の誰かが著者となっているすべてのケースファイル。

研究内容 *Study* と表示されているすべてのケースファイル。これらは、あなたの患者さんとは直接関係なく、あなたの個人的な勉強のためだけの症例です。

セミナー セミナーと表示されたすべてのケースファイル。セミナーや研修で発生するケースは、このグループに作成します。

その他 他のどのグループにも属さないすべてのケース。

アーカイブ アーカイブしているすべてのケース。

アーカイブ アーカイブされたケースは、他のどのグループにも表示されなくなります。

1つまたは複数の引き出しを同時に開けることができます。引き出しをクリックするだけで、開いたり閉じたりすることができます。引き出しの一つをダブルクリックすると、その引き出しが開き、同時に他の引き出しが閉じます。

患者
同僚
個人学習
セミナー
その他
アーカイブ

2つの引き出しを開けたところ。

事例のあるリストには、「Study」または「Seminars」と表示されているすべての事例が表示されます。

もちろん、これらのグループが個人の希望と一致するわけではありません。独自のグループで新しいドロワーを作るのも簡単です。案件情報を編集する際に、案件をどのグループに所属させるかを指定することができます。標準の3つのグループ「Patient」「Study」「Seminar」を使用できますが、独自のグループ名を入力することもできます。新しいドロワーは自動的にリストに追加されます。

患者
同僚
個人学習
セミナー
Family
Teaching
Workgroup
その他
アーカイブ

ドローワー *Family, Teaching and Workgroup* は自動的にリストに追加されますが、これは一部のケースでこれらのグループ名がケース情報内で使用されていたためです。

適切なケースファイルの選択

選択されたグループまたはグループに一致するすべての症例がリストに表示されます。 *Filter* フィールドに何らかのテキストを記入すると、リストがフィルタテキストに一致するケースに制限されます。フィルタの使用例です。

患者

同僚

個人学習

セミナー

その他

アーカイブ

フィルター

Abif, Hiram

Al-Rashidi, Muhammed - 198...

Andrews, Sandra - 1972 (51)

Baker, Charles

Barrett, Elizabeth Jane - 1950...

Boyle, Susan - 1961 (61)

Clappin, Charles Bernard - 19...

Clappin, Edward - 1960 (63)

Garrod, Rishi - 1955 (68)

Grinsven, Eduard van - 1959 (...)

Grinsven, Kyra van - 1991 (32)

Grinsven, Michel van - 1960 (...)

Huidekooper, Rolf - 1990 (33)

Hyper, John

患者

同僚

個人学習

セミナー

その他

アーカイブ

フィルター

rolf

Huidekooper, Rolf - 1990 (33)

Rolf, Charles - 1972 (51)

Rolf, Saskia - 1973 (50)

Rolf, Victor - 1970 (53)

患者

同僚

個人学習

セミナー

その他

アーカイブ

フィルター

vic rolf

Rolf, Victor - 1970 (53)

開く

新しい

編集

アーカイブする

開く

新しい

編集

アーカイブする

開く

新しい

編集

アーカイブする

このフィルターには、適切なケースを選択するための非常に強力なオプションがあります。これは、 *Find* フィールドがテキストやレメディに使用すると同じフィルタリング基準を使用します。 *Case* モジュールでは、 *text* はリストに表示されている名前、 *remedies* は患者に処方された（または処方されていない）レ

メデイです。
詳しくは、'検索'フィールドをご参照ください。

例JohnまたはJoseph という名前前の患者を探すには、*nux-v*は処方されているが、*sulph* は処方されていない、とタイプするだけです。

ジョン/ ジョセフ NUX-V. -sulph.

(レメディー名の後ろのドットにご注目！)。

ケースファイルの作成

New ボタンをクリックすると、新しいケースファイルを作成することができます。
ダイアログが表示され、患者情報や症例背景を入力することができます。

ケースデータの編集

Patient セクションでは、患者について保存したいすべての個人情報を記入できます。写真 ボタンを押して、写真を撮る。写真は自動的にリサイズされます。クリア ボタンで、既存の写真を削除します。

患者の誕生年、誕生月、誕生日が不明な場合は、単に0と記入してください。

正確な生年月日が不明で、患者から現在の年齢しか提供されない場合は、「生年」の欄に年齢を入力することができます。

症例情報

姓	<input type="text" value="Barrett"/>
ファーストネーム	<input type="text" value="Elizab..."/>
ミドルネーム	<input type="text" value="Jane"/>
イニシャル	<input type="text" value="E.J.M."/>
性別	<input type="text" value="女性"/>
生まれた年	<input type="text" value="1950"/> <input type="button" value="−"/> <input type="button" value="＋"/>
生まれた月	<input type="text" value="7"/> <input type="button" value="−"/> <input type="button" value="＋"/>
誕生日	<input type="text" value="4"/> <input type="button" value="−"/> <input type="button" value="＋"/>
写真	

写真 削除 回転

個人情報 住所 家族の情報 症例群れ 症例の背景

取り消す 同意

症例 セクションでは、患者自身とは関係のない、症例の背景情報を入力することができます。

Case groups グループでは、標準のグループから1つを選択するか、スペースまたはセミコロンで区切られた独自のグループ名を記入することができます。

ケース背景 グループは、このケースがセミナーや雑誌などから発信されており、ケースの出所を覚えておきたい場合に便利です。

症例情報

患者



研修



セミナー



その他

個人情報

住所

家族の情報

症例群れ

症例の背景

取り消す 同意

ケースを開く

既存のケースファイルをリストで選択し、*Open* ボタンをクリックすると、そのファイルを開くことができます。また、リスト内のエントリーをダブルクリックすることもできます。新しいケースを作成すると、そのケースは自動的に開かれます。

ケースファイルを開くと、実際のケースファイル内にあるような内容も表示されます。

- 患者情報を記載した紙
- 処方箋のある用紙です。
- ケースファイルに含まれるすべての分析結果の概要を記載したフォーム。

例

患者について

◀

名前 Barrett, Elizabeth Jane (E.J.M.)

性別 女

生年月日 1950 M07 4 (72)

住所 379 San Vicente blvd
CA 90049 Santa Monica, LA
USA

家の電話番号 310-442-8447

勤め先の電話番号

携帯電話番号

メール lisabarret50@gmail.com only (...)

配偶者 Bill

2007 M11 5	cimic	C200	
2006 M08 5	sep	C200	
2005 M07 1	arn	C30	Repe (...)
2003 M04 1	dros	C30	

利用できる分析

日付	描写
2009 M01 5	Grief remains, eczema from youth g (...)
2008 M02 2	Grief after death mother
2007 M11 3	
2006 M08 5	

ブック 検索 症例 分析 MM


開いている案件を閉じるには、左上の小さな矢印◀をクリックします。(ポップアップメニューオプション症例を閉じる).

処方箋の管理

新しい処方箋を追加するには、処方箋の上部にある空の行をダブルクリックします。(ポップアップメニューオプション処方箋の追加).

新しいダイアログが表示され、処方箋に関する情報を入力することができます。

処方

レメディ 
Phosphoricum acidum
ポテンシー
反応

指導

ノート

年	2023	<input type="button" value="−"/>	<input type="button" value="＋"/>
月	3	<input type="button" value="−"/>	<input type="button" value="＋"/>
日	3	<input type="button" value="−"/>	<input type="button" value="＋"/>

[取り消す](#) [同意](#)

月または日が不明な場合は、単に0を記入する。
処方箋を削除するには、リストで選択し、次に処方箋を削除します。(ポップアップメニューオプション**処方**の削除).
リスト内のエントリーをダブルクリックすると、処方箋を編集することができます。(ポップアップメニューオプション**処方**の修正).

分析の管理

メニューのオプションで新しい分析を追加するか、分析インデックスの上部にある空の行をダブルクリックすることができます。(ポップアップメニューオプション**分析**を付け加えて).
新しいダイアログが表示され、解析に関する情報を入力することができます。

分析

描写

診断

ノート

年	2023	—	+
月	3	—	+
日	3	—	+

[取り消す](#) [同意](#)

月または日が不明な場合は、単に0を記入する。

一覧で選択し、「Delete analysis」で削除します。(ポップアップメニューオプション *分析を削除する*)。

リスト内のエントリーをダブルクリックすると、分析結果を編集することができます。(ポップアップメニューオプション *分析を編集...*)。

解析をコピーして、新しい解析の基礎にする場合は、解析の複製を使用します。(ポップアップメニューオプション *分析を複製する*)。

解析を別のケースに移動するには、メニューの「解析をケースに移動する」を使用します。(ポップアップメニューオプション *分析を症例に移す*)。

リスト内の解析の一つをクリックすると、この解析が *Analysis* モジュールで使用される解析になります（セクション *Analysis* を参照）。

印刷

自分のケース、またはその一部を印刷することができます。(ポップアップメニューオプション *プリントする*)。

ケースの印刷は、ケースを開いた後にのみ可能です。

印刷したいものを選択するダイアログが表示されます。

印刷の選択

なにを印刷しますか

症例のカバー ☐

分析

分析の詳細 ☐

ルブリックとレメディ ☐

印刷の選択

色 ☒

高解像度 ☐

[取り消す](#) [同意](#)

ケースカバー	このオプションをオンにすると、印刷の最初のページに患者情報と処方箋の概要が表示されます。
現状分析	現在選択されている分析結果のみを、 <i>Analysis</i> モジュールで使用されている設定で印刷したい場合は、このオプションを選択します。。
分析なし	分析結果を印刷しない（ケースカバーのみ）場合は、このオプションを選択します。
分析内容	このオプションをチェックすると、各分析に入力した情報（診断、メモ）が印刷されます。
ループブリックとレメディー	このオプションをチェックすると、すべての分析プリントに、分析に使用されたループブリックのすべての救済措置の概要が含まれるようになります。 著作権の関係上、ルビは最大20枚までしか印刷されませんので、ご了承ください。20枚以上のルビを印刷した場合、救済措置の多いルビは救済措置が記載されません。
カラー	カラーで印刷する。チェックを入れないと、モノクロプリンターに最適化された印刷が行われます。
HTMLファイルへの書き込み	HTMLファイルに書き込む場合は、このオプションを選択します。出力の一部を他の文書にコピーする場合などに便利な形式です。


複数のケースの概要を印刷

ケースを開いていない場合は、複数のケースの概要を印刷できます。(ポップアップメニューオプションプリントする).
例えば、あなたの患者を監視する同僚のためにリストを作成したい場合、これは実用的です。そして、過去6ヶ月間に診た患者の名前と生年月日だけで、治療薬の処方リストを作成することができます。
印刷ダイアログのオプションについては、これ以上説明する必要はありません。

パスワードによる保護

外出先から患者さんの情報を保護することができます。

このため、パスワードを設定することができます。

パスワードが設定されている場合、ケースモジュールに新しいボタンが表示されます。
そのボタンを押すと、すぐにケースモジュールがロックされ、開くにはパスワードの入力が必要です。

また、しばらく使わないでいると、自動的に案件情報をロックすることも可能です。
自動ロックするまでの時間は、*Preferences* の設定で、自分で設定することができます。
0分に設定すると、自動ロックは行われません。

パスワードの設定には十分な注意が必要です。あなた以外に、あなたのパスワードを知っている人はいません。パスワードを忘れたら、家の鍵を失くしたのと同じことで、もうアクセスできない。

アーカイブと削除

アーカイブ事例

症例一覧に表示されなくなった症例は、アーカイブすることができます。
ケースをアーカイブすると、グループ *Archived* に表示されます。

アーカイブされている間でも、ケースを開くことはできます。ケースに何らかの変更を加えると、そのケースは自動的に *Archived* グループから削除され、他のアクティブなケースと一緒に戻されます。

複数の古いケースをアーカイブすることができます。(ポップアップメニューオプション *古いケースをアーカイブする*)。開いたダイアログで、月数を指定することができます。指定された月数の間、変更されていないすべてのケースをリストで表示します。次に、リストで選択されているすべてのケースをアーカイブすることができます。

ケースファイルの削除

ケースファイルを保管する必要がなくなった場合は、削除することができます。
ケースは、アーカイブされた後にのみ削除することができます。

また、アーカイブされた古いケースを自動的に削除させることも可能です。*Preferences* の設定にそのためのオプションがあります。デフォルトでは、アーカイブされたケースは自動的に削除されません。

自動バックアップ

意図せずケースファイルを削除してしまった場合、バックアップから復元することができます。

バックアップは自動的に行われます。

- この1ヶ月間、毎日です。
- 毎月、この1年間。
- 1年経過すると、バックアップは永久に削除されます。
- なお、バックアップはお客様のコンピュータのローカルに保存されます。

クラウドサーバー

はじめに

診療に複数のパソコンを使用している場合、それらのパソコン間で症例情報を同期させておくといでしょう。
これにより、どこにいても常に最新の案件情報を入手することができます。外出先でも、スマホやタブレットで。

当社のクラウドサーバーは、ケースを自動的に同期させるための柔軟で簡単な仕組みを提供します。

他の多くのクラウドソリューションとは異なり、Complete Dynamicsは、インターネット接続の有無にかかわらず使用することができます。
インターネットに接続されていない場合、すべてのケースはあなたのデバイスにローカルに保存されます。あなたが行ったすべての変更は、ローカルに保存されます。
インターネットに接続できる環境であれば、クラウドサーバー経由で自動的にケースを同期させることができます。

インターネットに接続していない状態で、別の端末でケースに変更を加えても、何も変わりません。クラウドサーバーへの接続が可能になると、異なるデバイスで行ったすべての変更を統合することができます。同じ案件を担当していたとしても

クラウドサーバーは何をしますか？

クラウドサーバーの目的は、このサービスを利用するすべてのデバイスで、お客様のケースを同一に保つことです。

1つのデバイスで追加したものは、他のデバイスでも追加されます。
1つのデバイスで変更したことは、他のデバイスでも変更されます。
1台のデバイスで削除したものは、他のデバイスでも削除されます。
ケースをアーカイブすることは、他のデバイスでもアーカイブされることを意味します。

クラウドサーバーを利用するメリット

- どのようなデバイスを使用していても、自動同期後にあなたのケースが最新の状態になります。
- ライセンスに含まれるすべてのデバイスで動作します。
- インターネットに接続していない状態でも作業が可能です。
- インターネットが利用できるようなれば、自動的に同期が行われます。
- パソコンが壊れたときのために、常にケースのコピーを用意しています。

クラウドサーバーは、どのようなデバイスで利用すればよいのでしょうか？

これはあなた自身の選択です。

パソコン1台で利用する場合、クラウドサーバーを利用することでケースのコピーを確保することができます。万が一、パソコンが壊れても、新しいパソコンに自動的にケースを転送することができます。

2台以上のデバイスを使用する場合、クラウドサーバーは1台のデバイスで行った変更を他のデバイスに適用することができます。

クラウドサーバーを利用するかどうかは、利用するデバイスごとに決めることができます。例えば、自宅やオフィスのパソコンにはクラウドサーバーを使うが、スマホには使わないということも可能です。

セキュリティとプライバシー

私たちは、セキュリティとプライバシーが非常に重要であることを認識しています。

セキュリティ

あなたの大切なデータを守ります。

- クラウドサーバーへのアクセスは、お客様名義の有効なライセンスがあるデバイスからのみ可能です。
- 他のデバイスがあなたのケースにアクセスすることはありません。
- あなただけが知っている特別なパスワードが必要です。
- サーバーとの接続は暗号化されています。

プライバシー

お客様は、当社のクラウドサーバを利用する義務を負いません。患者さんの情報を遠隔地のコンピュータのどこかに保存しておきたくないという気持ちは、よくわかります。クラウドサーバーを利用するかどうかは、お客様の判断にお任せします。

私たちは、あなたとあなたの患者さんのプライバシーを十分に尊重します。お客様のデータを使用したり、加工したりすることは一切ありません。クラウドサーバーが行うのは、あなたのデバイスとの間のコピーだけです。

クラウドサーバーのセットアップ

クラウドサーバーでデバイスを使い始めるには、まず、アクティベーションを行う必要があります。アクティベーションは、*Preferences, sectionCase*で行います。ここで、*Use Cloud Server* というオプションを選択することができます。

初めてクラウドサーバーを起動する場合は、自動的にケースデータを保護するための暗証番号の作成が案内されます。この暗証番号は、後でいつでも変更できます。クラウドPINは、他のデバイスをアクティベートする際に必要になりますので、忘れないようにしましょう。

クラウドサーバーの状態

Case モジュールのページ上部には、サーバーの接続状態を示すアイコンが表示されます。

- ☐ クラウドサーバーが利用可能です。
- ☞ コミュニケーション中。
- ☒ インターネットに接続できない、またはサーバーが一時的にオフラインになっている。
アイコンが表示されていない場合は、クラウドサーバーが未設定です。

アイコンをクリックすると、すぐに同期が実行されます。

制限事項

クラウドサーバーの目的は、あるデバイスで行われたすべての変更を、他のすべてのデバイスに適用することです。しかし、これは常に可能なことではありません。制限の内容を把握するのに役立ちます。

特にオフラインで作業している場合、クラウドサーバーへの接続が再確立する前に、同じ案件を別の端末で変更することが起こり得ます。通常であれば、ほとんど問題になることはないでしょう。

事件の情報は、いくつかの独立した要素で構成されています。

- 患者さんに関する情報です。
- 本件に関する情報です。
- それぞれの分析
- 各レメディーの処方

これらの要素の1つを変更し、別のデバイスの別の要素に変更を加えることができます。
しかし、例えば2つのデバイスで同じ解析を変更した場合、最後に変更したものだけが保存されます。
あるデバイスのある分析を、別のデバイスの別の分析に変更しても、問題はありません。
あるいは、あるデバイスでレメディー処方を追加し、別のデバイスで別のレメディー処方を追加しても、問題はありせん。

バックアップ

クラウドサーバーに保存されている案件は、お客様の端末の案件をコピーしたものです。元データはお客様の端末にあります。

パソコンのバックアップは、常に自己責任で行ってください。

ケースシェアリング

同僚とケースを共有する

多くの場合、自分のケースや分析結果を同僚や学生、教師に渡したり、インターネットのフォーラムで発表したりしたいと思うかもしれません。

Complete Dynamicsは、症例の全体または一部をファイルとしてエクスポートすることができます。このファイルを同僚に渡して、その人のパソコンに取り込むことができます。あなたの同僚は、このために*Practitioner Edition* のライセンスを必要としません。無料の*Browser Edition* でも、ファイルをインポートして見るすることができます。

また、症例共有は匿名で行うことができるため、患者さんとあなたのプライバシーを確保することができます。
輸出入はどのように行われるのか、以下に説明します。まず、Case sharingのもう一つの重要な特徴について見ていきます。

複数のコンピュータ間でケースを同期させる

手動同期は、クラウドサーバー経由の自動同期を使用しないことを選択した場合にのみ関連します。

ケース共有では、あるコンピューターから別のコンピューターへケースを持ち運ぶための2つの強力なオプションが用意されています。

最も簡単な方法は、一方のコンピュータで症例データベースの完全なコピーをエクスポートし、もう一方のコンピュータでそれをインポートすることです。

これは、もう一方のコンピュータに保存されているすべてのケース情報を置き換えるものです。
このオプションは、ケースデータベースのバックアップを定期的に作成する場合にも使用できます。

より高度な方法としては、1台のコンピュータで修正したケースだけをエクスポートし、2台目でインポートする方法があります。この場合、変更された情報だけがコピーされ、2台目のコンピュータのデータベースにマージされる。この強力な同期メカニズムは、両方のコンピュータでケースが変更された場合にも機能します。

iPhoneとPCの間でケースを同期させる

iPhoneとPC間のケース同期には、複数のPC間で同期するのと全く同じ仕組みが使われています。その違いは、エクスポートファイルのiPhoneとの移動の仕方にあります。

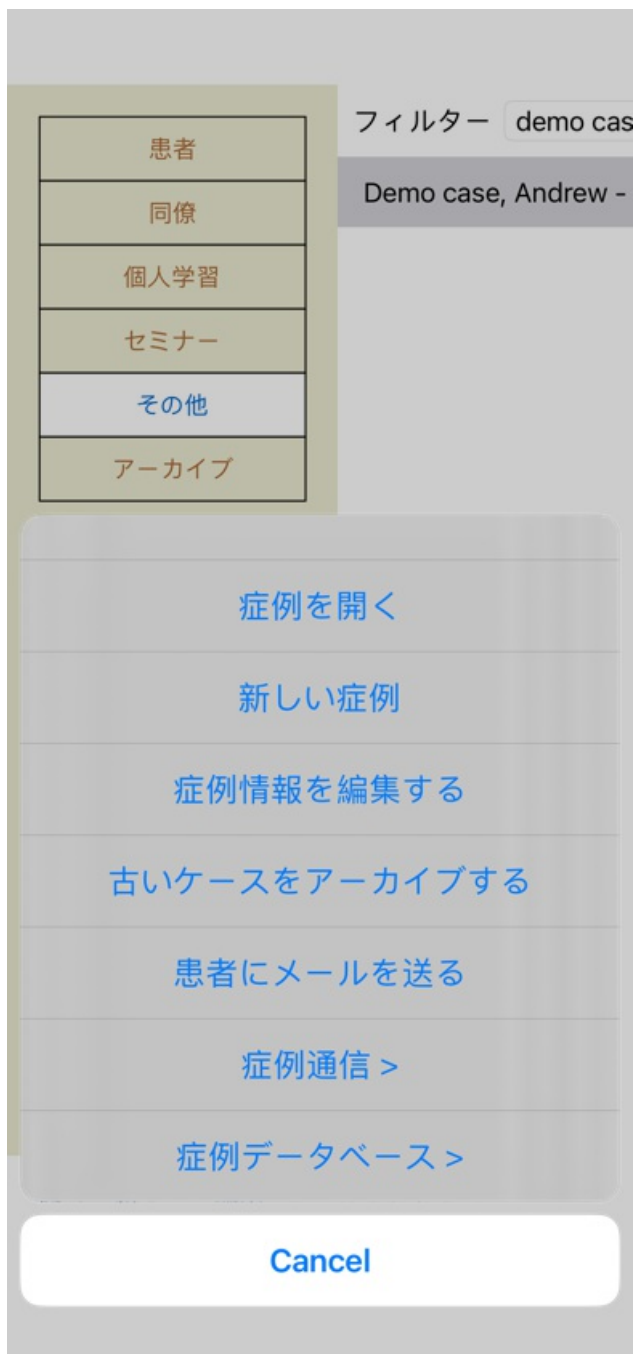
2台のPC間では、例えばUSBメモリを使ってファイルを転送することができます。iPhoneの場合、ファイルの転送はPCのiTunesアプリケーションを使用して行います。

iTunesでは、iPhoneのComplete Dynamicsとの間でファイルをコピーすることができます。

これを行うには、iTunesでiPhoneを選択し、「App」のセクションを開きます。Appsのリストの下に、Files sharingを許可するAppsのリストが表示されます。そのリストの中にComplete Dynamicsが表示されているはずです。Complete Dynamics Appをクリックして選択します。アプリの右側には、ファイルの追加や削除ができるエリアがあります。iPhoneで作成したケースエクスポートファイルはそこにあり、PCにコピーしてそこで取り込むことができます。PCで作成したエクスポートファイルをここに追加すると、iPhoneでインポートできるようになります。

詳しくは、iTunesのヘルプセクションをご参照ください。

iPhoneでは、次のセクションで説明するオプションを含むポップアップメニューが、画面左側のCase モジュールで開くことができます。



1つのケースをエクスポートする

1つのケースをエクスポートするには、ケースモジュールを開き、エクスポートするケースを選択します。次に、オプションのExport current case...を使用します。(ポップアップメニューオプション症例通信/当面の症例をエクスポート...).

ダイアログが開き、エクスポートするケースの部分を選択することができます。

症例のエクスポート選択

作者情報



患者情報



症例のノート



処方



分析

2009 M01 1-A si...

2009 M01 2-A si...

2009 M01 3-A si...

2009 M01 4-An e...

2009 M02 1-Sym...

2009 M02 1-Grou...

2009 M03 1-Sim...

2011 M01 25-Bön...

2015 M09 1-Famil...

2016 M03 1-DD e...

2016 M03 3-DD e...

パスワード (任意)

[全て](#) [どれも無い](#) [取り消す](#) [同意](#)

著者情報

このオプションをオフにすると、エクスポートに名前が含まれなくなります。

患者様へのご案内

このオプションをオフにすると、患者は匿名化されます。患者さんの性別と生年のみ使用します。
このオプションをオンにすると、患者のすべての個人情報がエクスポートに含まれます。

ケースノート

このオプションをオンにすると、案件の背景情報がエクスポートに含まれます。(事例背景、メモ、グループ)。

処方箋

このオプションをオンにすると、作成した処方箋がエクスポートに含まれます。

分析結果

ケース内のすべての分析について、エクスポートするかどうかを決定することができます。行をクリックすると、選択のオン/オフが切り替わります。*All* と *None* のボタンを使って、すべての分析結果を選択するか、まったく選択しないかを簡単に選択することができます。

パスワード

ここに値を入力すると、エクスポートファイルがパスワードで保護されます。それを取り込むためには、誰かがパスワードを知らなければならない。インターネット上で公開したい匿名性の高い情報を除き、共有する情報にはパスワードを設定することをお勧めします。

準備ができたなら、**OK** ボタンを押すと、任意のファイル名と保存先を聞かれます。
デフォルトのファイル名がすでに記入されていますが、好きな名前を選ぶことができます。

1つの解析結果をエクスポートする

1つの分析をエクスポートするには、分析を含むケースを開き、エクスポートする分析を選択します。
次に、メニューオプションの **Export current analysis...** を使用します。(ポップアップメニューオプション **症例通信 / 当面の分析をエクスポート...**)。
ダイアログが表示され、解析と一緒にエクスポートするケースの部分を選択することができます。

症例のエクスポート選択

作者情報



患者情報



症例のノート



パスワード (任意)

[取り消す](#) [同意](#)

各フィールドの意味については、上記の情報を参照してください。

複数のケースをエクスポートする

複数の案件を1つのファイルにまとめて書き出すことができます。(ポップアップメニューオプション **症例通信 / 複数のケースをエクスポート...**).

症例のエクスポート選択

患者
同僚
個人学習
セミナー
その他
アーカイブ

Abif, Hiram
Al-Rashidi, M...
Andrews, San...
Baker, Charles
Barrett, Eliza...
Boyle, Susan...
Clappin, Char...
Clappin, Edw...
Garrod, Rishi...
Grinsven, Ed...

作者情報 ☒
患者情報 ☒
症例のノート ☒
処方 ☒
☐ 個人情報を守るため、パスワードを
パスワード
[取り消す](#) [同意](#)

症例が並んだリストで、エクスポートしたい症例をクリックで選択します。

事例や分析結果をインポートする

他の人から症例や解析のエクスポートファイルを渡された場合、メニューの「インポート」を使って簡単にインポートすることができます。(ポップアップメニューオプション *症例通信* / インポート...).

インポートするファイルの入力を求められます。ファイルを選択すると、そのファイルがケースデータベースに取り込まれます。パスワードで保護されているファイルの場合、最初にパスワードの入力が求められます。

インポートしたケースは、ファイルに著者名がある場合は、グループ *同僚* で見つけることができます。そうでない場合は、グループ *その他* で見つけることができます。ケースを開いた後、ケース情報を自分で簡単に変更したり、分析を他のケースに移動させたりすることができます。

症例データベース全体のエクスポート

症例データベース全体をエクスポートした場合、お客様名で登録されたライセンスを持つコンピュータでのみインポートが可能です。

症例データベース全体をエクスポートするには、メニューオプションの「症例データベース全体をエクスポート...」を使用します。(ポップアップメニューオプション *症例通信* / *全ての症例 データベースをエクスポートする*.)。ダイアログが開き、このファイルを保護するためのパスワードを入力することができます(強く推奨します)。

症例のエクスポート選択

個人情報を守るため、パスワードを

パスワード

[取り消す](#) [同意](#)

OK ボタンを押すと、ファイル名と保存場所を聞かれます。
ファイルを別のコンピュータに持っていき、そこでImportを行う。

修正したケースをエクスポートする

修正した案件をエクスポートすることは、複数のコンピュータ間で案件情報を同期させる最も柔軟な方法です。

変更をエクスポートするには、メニュー オプションの [変更されたケースのエクスポート] を使用します。(ポップアップメニューオプション *症例通信 / 修正症例のエクスポート*)。
ダイアログが表示され、同期するものを指定することができます。

症例のエクスポート選択

最近の同期

3/3/23

1:11 PM

選択された症例 12

個人情報を守るため、パスワード

パスワード

[情報の詳細](#) [取り消す](#) [同意](#)

デフォルトでは、最後に同期をとった日付が記入されています。別の日時以降に変更されたものを同期させたい場合は、値を変更するだけです。
エクスポートに含まれるケースの概要を知るには、[詳細...](#) ボタンを押して、ケースとその最終修正時刻の一覧を取得します。

修正したケースをインポートする

修正した症例は、別のパソコンで取り込むことができます。(ポップアップメニューオプション [症例通信 / インポート...](#)).
ファイルを選択すると、必要な同期動作の情報を表示するダイアログが開きます。

修正された症例の選択

新しい - 2014 M01 5 - Holiday, Jimmy - 1942

合併する - 2014 M01 6 - St.Clair, Bonnie - 1...

交換 - 2014 M01 6 - Eastwood, Herny - 1992

新しい - 2014 M01 6 - Baker, Charles - 1950

新しい - 2014 M01 7 - Smarting, All - 1962

合併する - 2014 M01 7 - Williams, Charita -...

無視する - 2014 M01 20 - Underwood, Sam...

無視 新しい 交換 結合する 付け直し

取り消す 同意

ここで重要なのは、一番左の欄です。このカラムは4つの異なる値を持つことができます。

新規 このケースはローカルデータベースに存在しない。新たに作成されることになります。

交換 ローカルデータベースではケースは変更されませんが、エクスポートファイルのバージョンが新しくなっています。新しい情報で上書きされます。

マー 筐体は2台のPCで改造しています。エクスポートファイルの情報は、ローカルデータベースの情報にマージされます。既存の情報は上書きされませんが、新しい情報がコピーされます。

無視 このケースは、両方のコンピュータのいずれでも修正されていないようです。何もしていない。

リスト内のどのケースに対しても、アクションを修正することができます。いくつかのケースをクリックして選択し、**無視**、**新規**、**置換**、**結合**のいずれかのボタンを押します。ボタン **Reset** を押すと、すべてのアクションが元の設定に戻されます。

アクションが明示的に **New** に設定されている場合、類似の症例がすでにローカルデータベースに存在する場合でも、症例は新規症例としてコピーされます。インポート後、同じ名前のケースが2つ表示されるので、自分で確認することができます。通常、これは決して必要ではありません。オプション **Merge** は、いかなる情報も捨てません。

自動バックアップ

バックアップを容易にするため、プログラムは毎日一回、症例データベースの完全なエクスポートを自動的に作成します。これらのバックアップは過去7日間保存されます。これを使えば、プログラムが内部データベースをどこに保存しているかわからなくても、自分でバックアップを取ることができます。バックアップの場所や緊急時の復元方法について詳しくお知りになりたい場合は、サポート部門までお問い合わせください。

解析モジュール

クイックスタート

せっかちなあなたのために...

解析に関するヘルプをお読みいただくと、より効率的に作業を進めることができますので、ぜひご一読ください。後で読んで、すぐにでも始めたいという方は、この要約を読めばすぐにでも始められるはずです。

ケースから始めるか否か?

多くの場合、分析は患者さんに関連するものであり、後で参照するために保存しておくといからです。このような場合、まずケースを作成するか、既存のケースを開いておくと、分析結果が適切な場所に保存されるため、お勧めです。一度開いたケースには、簡単に新しい分析を追加することができます。ケースと分析の整理の仕方についての詳しい情報は、セクションケースモジュールをお読みください。

実際のケースと関係なく、簡単な分析を行いたい場合は、ケースを開いたり作成したりしないで、デフォルトのケースが自動的に作成され (*Unnamed case*)、分析結果がそこに保存されます。解析結果は、今日の日付でラベル付けされたそのケースで確認することができます。

ループリックの追加

分析にループリックを追加するのは簡単です。まず、*Book* モジュールでループリックを選択します。明るい黄色で表示されたループリックが選択されています。次に、ループリックをクリックしたままにして、ポップアップメニューを表示します。(ポップアップメニューオプションループリックを分析に追加)。適切なループリックを見つけるには、*Find* モジュールが役に立ちます。

解析の作成

Analysis モジュールを開く

Analysis タブをクリックし、*Analysis* モジュールに移動します。すでにケースを開き、分析を選択していると仮定すると、このような画面になります。

Demo case, Andrew

分析 2009 M01 3, A simple analysis - using Sym

分析は4症状の中に15ルブリックを使用します。

- ▼ **523 Mental activity**
 - 16 Mind; Activity; night
 - 1 Mind; Activity; midnight, until
 - 83 Mind; Activity; hyperactive
 - 488 Mind; Cheerfulness
 - 32 Mind; Restlessness, nervousness; se
 - 1 Mind; Theorizing; evening
 - 2 Mind; Theorizing; night
- ▼ **83 Sensitive to noise**
 - 25 Mind; Noises; aversion to
 - 15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise
 - 58 Sleep; Waking; noise, from
- ▼ **60 Sleeplessness**
 - 9 Mind; Activity; sleeplessness, with
 - 51 Sleep; Disturbed, interrupted; vivaci
 - 5 Sleep; Sleeplessness; coffee abuse,
- ▼ **102 Generalities**

一般分析計算法	ルブリックが少数	レ
coff .		cof
nux-v		nux
lach		lac
chin		chi
sulph		sul
acon		cor
calc .		cal
con		acc
bell .		bor
sul-ac		bel
bor		ars
ars		ign
sel		sul
ign		sel
phos		nat
op		pho
nat-m		op
agar		pul
puls		lyc
ang		ang

レ

repertory 2023 © 2023 Roger van Zandvoort

ウィンドウは2つのセクションに分かれています。

- この分析に使用された症状とルーブリックを紹介します。
- 解析結果

1つ目から順に詳しく説明します。

患者さんの情報を集めたら、レパトリーの中から患者さんの状況に合ったループリックを探すのが従来のやり方でした。この方法の大きな欠点は、患者の症状によっては1つのレパトリー・ループリックが必要であるが、他の症状では、その訴えを表現するいくつかのループリックを一緒に見つけることができることである。一つの症状を表すのに複数のループリックを使用した場合、その症状に合致するレメディーが自動的に強くカウントされるため、他の症状に比べて誇張された数値が得られる。

また、レパトリー言語という言葉で症状を表現することもない。特に、患者の症状を100%文字で表現できるルビがない場合、レパトリー・ルビ集は患者の訴えを正しく表現したものとは言えなくなる。

症状は患者-ループリックはレポートリーの言語である。

Symptomsを使うメリットはまだあります。症状は患者の言葉であるため、個々のループリックの順位を明示的に操作することなく、症状に対して重要度の順位をつけることが容易にできる（これらを症状重み、ループリック重みと呼び、別項で説明する）。他にもメリットはありますが、それはご自分の目で確かめてください。

もちろん、素早くシンプルな解析を行うためには、Symptomを作成すると、必要ないオーバーヘッドが発生します。この場合、Symptomsを作らないようにすればいいのです。すべてのループリックは、自動的に「一般的な症状」の下に配置され、あなたには見えません。

一例を挙げます。以下は*Demo case Andrew* のスクリーンショットで、Symptoms を使用しない場合と使用した場合の2つです。

Demo case, Andrew
Analysis January 1, 2009, A simple analysis
Analysis uses 15 rubrics.

- 16 Mind; Activity; night
- 1 Mind; Activity; midnight, until
- 9 Mind; Activity; sleeplessness, with
- 83 Mind; Activity; hyperactive
- 488 Mind; Cheerfulness
- 25 Mind; Noises; aversion to
- 32 Mind; Restlessness, nervousness; sensitive
- 15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise, sound
- 1 Mind; Theorizing; evening
- 2 Mind; Theorizing; night
- 51 Sleep; Disturbed, interrupted; vivacity, by
- 5 Sleep; Sleeplessness; coffee abuse, after
- 58 Sleep; Waking; noise, from
- 80 Generalities; Food and drinks; alcohol, alcohol
- 140 Generalities; Food and drinks; coffee; des

Demo case, Andrew
Analysis January 3, 2009, A simple analysis - using symptoms
Analysis uses 15 rubrics in 4 symptoms.

- ▼ 523 Mental activity
 - 16 Mind; Activity; night
 - 1 Mind; Activity; midnight, until
 - 83 Mind; Activity; hyperactive
 - 488 Mind; Cheerfulness
 - 32 Mind; Restlessness, nervousness; sensitive
 - 1 Mind; Theorizing; evening
 - 2 Mind; Theorizing; night
- ▼ 83 Sensitive to noise
 - 25 Mind; Noises; aversion to
 - 15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise, sound
 - 58 Sleep; Waking; noise, from
- ▼ 60 Sleeplessness
 - 9 Mind; Activity; sleeplessness, with
 - 51 Sleep; Disturbed, interrupted; vivacity, by
 - 5 Sleep; Sleeplessness; coffee abuse, after

バリエーション Symptoms の方がより分かりやすい!

症状の作成とループリックの追加

ケースを開き、分析を選択した状態で、分析に新しい症状を追加することができます。(ポップアップメニューオプション **分析に追加**).

症状(およびそれに関連するすべてのループリック)を削除するには、マウスまたはキーボードで症状を選択し、Deleteキーを押します。(ポップアップメニューオプション **削除**).

症状の詳細をダブルクリックすると、編集できます。(ポップアップメニューオプション **症状を編集する**).

ループリックは常にBook またはFind モジュールから追加されます。(ポップアップメニューオプション **ループリックを分析に追加**).

そして、症状リストで「現在」の症状として選択されている症状にループリックが追加されます。


結果

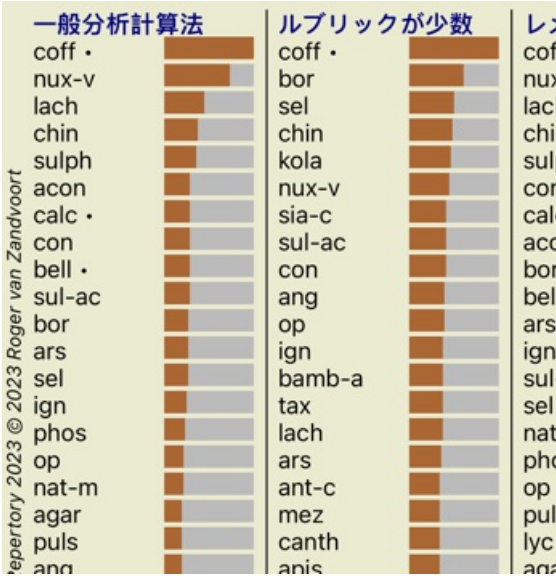
解析結果

AnalysisにSymptomsとRubricsが追加されたら、次は結果を見ます。
これらの結果は、ウインドウの右側に表示されます。

解析結果の見方には、基本的に2つの方法があります。
- 同じ分析結果で、複数の結果を概観することができます。
- 1つの分析結果の詳細な概要を表示します。

複数の解析結果を表示する

複数の結果の概要を選択することができます。(ツールバーボタン)
このように表示されます。



標準的な分析方法

この写真の標準的な結果は、次のような意味です。

標準	厳選されたパラメータに基づく標準的な解析結果です。
小型レメディイ	この結果、大きなレメディイ（ポリクレスト）よりも小さなレメディイの方が重要視されることになります。これは、レメディイの出現率がレパートリー全体で不均等であることを補うものです。ポリクレストは分析から外されているわけではなく、優位性が低下しているに過ぎません。
小型ループリック	この結果、救済措置の少ないルビコンが救済措置の多いルビコンよりも重視されることになった。このように、ごく一般的なループリックよりも、より特徴的なループリックの方が結果に与える影響は大きくなります。
ベニングハウゼン	この分析では、レパートリー内の関連するループリックでの出現率に基づいてレメディイがカウントされる。 ベニングハウゼン分析は、主に大規模で汎用的なループリックで使用されます。また、極ルビに対する補正もより重要です。詳しくは、 <i>Analysis - Bönninghausen</i> をご覧ください。
シンプルなカウント	これは、昔、鉛筆と紙だけでやっていたような、とてもシンプルな数え方です。分析対象のすべてのループリックについて、すべてのレメディイの階調を単純に加算している。

使用する分析手法の選択

Complete Dynamicsが提供する標準的な解析手法のすべてに興味があるわけではないのかもしれませんが。
どの分析を表示するか、どのような順序で表示するかを決めることができます。
環境設定の設定で変更することができます。詳しくは、「環境設定」をご覧ください。

解析結果の詳細

上の写真の結果を見ると、数字が一切印刷されていないことに気がつくと思います。すべてのレメディイの後ろにバーが表示され、レメディイの相対的な重要性を示しています。レメディイは重要なものから順に並んでいます。色のついた棒が短いほど、そのレメディイが与えられた結果において重要でないことを示しています。

結果に数字を表示させたい場合は、ツールバーのボタンを押すことができます。(ツールバーボタン **1**).
すると、このような結果になります。



状況によっては、結果を重要な順に並べ替えるのではなく、レメデイが出現する症状やループリックの数に応じて並べ替えたい場合があります。

そして、ツールバーのボタン **!** を押すと、「症状/ループリックの数で分析を並べ替える」という意味になります。(ツールバーボタン **!**).

既に処方されている治療薬

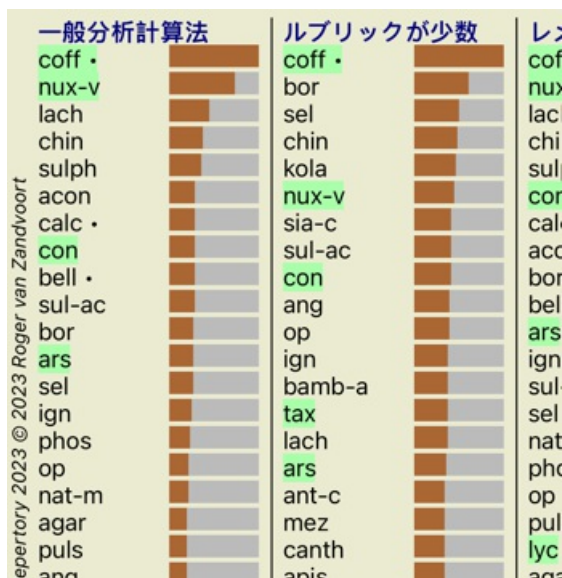
すでに処方されているレメディーがすぐにわかるので便利なのも多い。
過去に処方されたことのあるレメディーには、名前の後ろに点がついています。

ループリックとレメデイの関係性を見出す

ループリックとレメデイの関係は、結果内のループリック、レメデイのどちらかをクリックすることですぐに確認することができます。

その際、対応するレメディーやループリックが強調表示されます。

例ループリック *Mind; sensitive, oversensitive; noise, to; painfull sensitiveness to* をクリックすると、結果エリアに次のように表示されます。



どのレメディーがそのループリックに入っているのか、一目瞭然です

例 *remedysulph* をクリックすると、次のような Symptom と Rubric の概要が表示されます。



Demo case, Andrew
Analysis January 3, 2009, A simple analysis - using Symptom Repertory
 Analysis uses 15 rubrics in 4 symptoms.

- ▼ **523 Mental activity**
 - 16 Mind; Activity; night
 - 1 Mind; Activity; midnight, until
 - 83 Mind; Activity; hyperactive
 - 488 Mind; Cheerfulness
 - 32 Mind; Restlessness, nervousness; se
 - 1 Mind; Theorizing; evening
 - 2 Mind; Theorizing; night
- ▼ **83 Sensitive to noise**
 - 25 Mind; Noises; aversion to
 - 15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise
 - 58 Sleep; Waking; noise, from
- ▼ **60 Sleeplessness**
 - 9 Mind; Activity; sleeplessness, with
 - 51 Sleep; Disturbed, interrupted; vivaci
 - 5 Sleep; Sleeplessness; coffee abuse,
- ▼ **192 Generalities**

そして、どのルビで *sulph* が発生するのかをチラツと見るができます。さらに、選択したレメディーは他の分析結果でもハイライト表示されるので、異なる分析での相対的な順位が一目瞭然です。

ここまでの、複数解析の概要です。それでは、1つの解析結果の詳細な概要を見てみましょう...

1つの分析結果の詳細な概観を表示する

1つの分析について、より詳細な概要を、好みに応じて、テーブル表示またはグリッド表示で表示することができます。
 (ツールバーボタン , ツールバーボタン )

テーブルビューはこのようになります。

Demo case, Andrew
分析 2009 M01 3, A simple analysis - using Symptom Repertory
 分析は4症状の中に15ルブリックを使用します。...

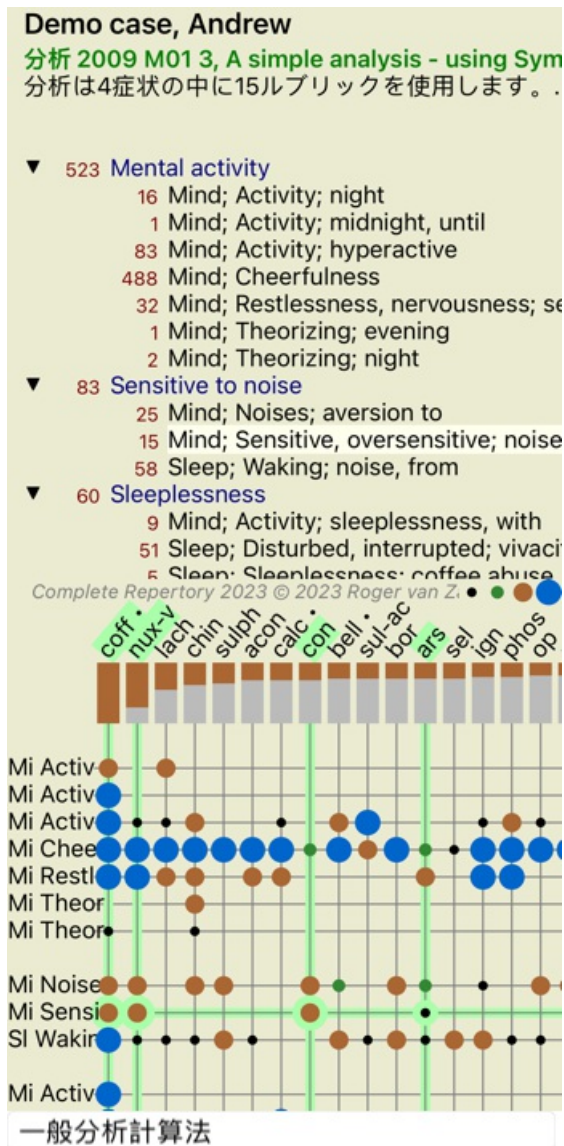
- ▼ **523 Mental activity**
 - 16 Mind; Activity; night
 - 1 Mind; Activity; midnight, until
 - 83 Mind; Activity; hyperactive
 - 488 Mind; Cheerfulness
 - 32 Mind; Restlessness, nervousness; se
 - 1 Mind; Theorizing; evening
 - 2 Mind; Theorizing; night
- ▼ **83 Sensitive to noise**
 - 25 Mind; Noises; aversion to
 - 15 Mind; Sensitive, oversensitive; noise
 - 58 Sleep; Waking; noise, from
- ▼ **60 Sleeplessness**
 - 9 Mind; Activity; sleeplessness, with
 - 51 Sleep; Disturbed, interrupted; vivaci
 - 5 Sleep; Sleeplessness; coffee abuse,

Complete Repertory 2023 © 2023 Roger van Z...

	coff	nux-v	lach	chin	sulph	acon	calc	con	bell	sul-ac	bor	ars	sel	ign	phos	op
Mi Activ																
Mi Activ																
Mi Activ																
Mi Activ																
Mi Chee																
Mi Restl																
Mi Theor																
Mi Theo																
Mi Noise																
Mi Sens																
SI Wakin																
Mi Activ																

一般分析計算法

Gridビューはこのようになります。



こうすることで、ルブリックとレメデイの関係を一枚の絵で見ることができるようになるのです。もちろん、これは1つの解析に対してのみ可能です。

iPhoneでは、横向きにすると、ルブリックとレメデイの関係がより明確になります。

ブロックまたはドットは、ルブリックで救済措置が発生することを示します。

- ● グレード1
- ● グレード2
- ● グレード3
- ● グレード4

より詳細な情報が必要な場合は、弾丸をダブルクリックすると、完全なレメディー情報を得ることができます。

レメディの情報

ルブリック: MIND, CHEERFULNESS.

レメディの略語: coh. レメディのグレード: 4.

ホメオパシーで規格されたレメディの名前: Coffea cruda.

分類法: 界 *Plantae*, サブキングダム *Viridiplantae*, インフラ王国 *Streptophyta*, スーパー部門 *Embryophyta*, 部門 *Tracheophyta*, サブ部門 *Spermatophytina*, 綱 *Magnoliopsida*, スーパーオーダー *Asterisales*, 目 *Gentianales*, 植物の家族 *Rubiaceae*, 属 *Coffea*, 種 *Coffea arabica*.

APGIIの分類: : angiosperms, eudicots, core eudicots, asterids, eumsterids I, Gentianales, Rubiaceae.

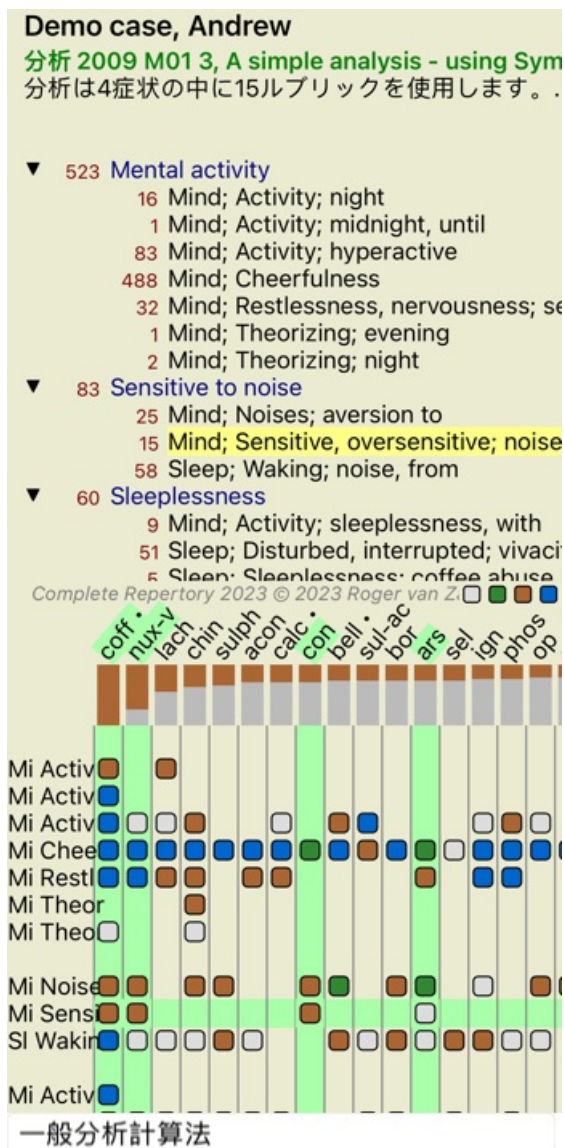
関係のあるルブリックに存在する回数: 5. 平均グレード: 2.2.

ライブラリーのソース・コード.

Boenigk H. *Systematisches alphabetisches Repertorium der antipsorischen und nicht antipsorischen Arzneien mit hunderten Variationen*, 1835.
Gibbard J. *Repertory of psychic medicines with Materia Medica*, 1897.
Hering C. *Anatomical Repertory of Symptoms of Mind*, 1881.
Hering C. *Guiding Symptoms of our Materia Medica*, 1879.
Hilg HG. *Handbuch der Haupt Anzeigen für die richtige Wahl der homöopathischen Heilmittel*, Hermann Bethmann, 1851.
Hilg HG. *Systematisch alphabetisches Repertorium der homöopathischen Arzneimittellehre*, Hermann Bethmann (Leipzig), 1848.
Klein H. *Repertory of Hering's Guiding Symptoms*, 1866.
Lippmann. *Keynotes and Red line symptoms of Materia Medica*, 1915.
Ludwig C. *Handbuch der homöopathischen Arzneimittellehre III*, T.O. Weigelt (Leipzig), 1847.
Vitalis G. *Lectures*, 1985.

終了

また、ルビやレメディをクリックすると、ハイライト表示させることができます。



もちろん、ツールバーのボタン「BUTTON:analysisviewshownumbers」「BUTTON:analysisviewsortonrubrics」で数字を表示したり、ソート順を変更することも可能です。

解析結果のフィルタリング

アドバンストピックス

分析の微調整

解析の作成と結果の解釈の基本を学んだところで、次は、患者さんの情報の解釈に従って解析を微調整するための上級者向けのトピックを紹介します。

取り上げるトピックは

- 重りを使うこと。
- 症状のバランスをとる。
- 極ルビとコントラ表示。
- ルーブリックグループ
- ルーブリックの概要

選択された複数の行に対して、一度に多くのアクションを実行することができます。

ウェイトの使用

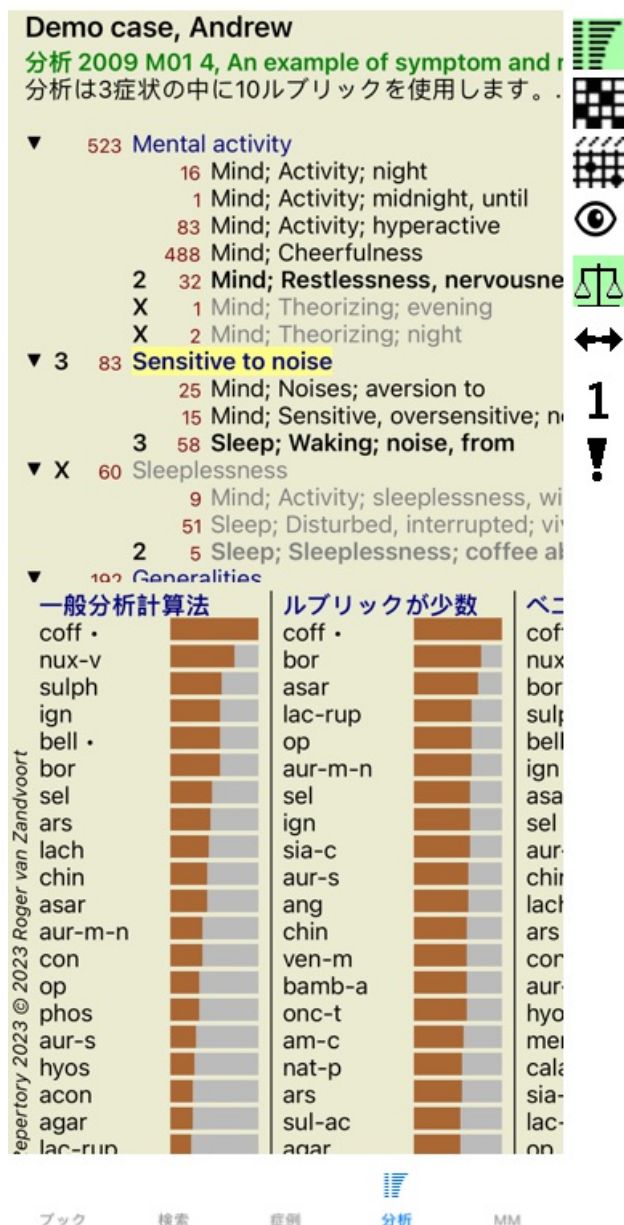
すべての症状とルーブリックに、所定のウェイトを割り当てることができる。患者さんの症状に一定の重要性を持たせるように、あるいはレパートリーのレメデイに異なるグレードが発生するように、症状やルーブリックにもそれぞれ一定の重要性を持たせることができるのです。

高い値を設定することで、その症状やルーブリックが分析結果においてより重要視されるようになる。また、重みを0にすることで、その症状やルーブリックを分析から完全に除外することができる。

重みを設定するには、まず、症状やルーブリックをマウスでクリックして選択します。さて、重量の設定にはいくつかの方法があります。

- 0 (ポップアップメニューオプション **重み** / 計算外).
- 1 (ポップアップメニューオプション **重み** / 普通).
- 2 (ポップアップメニューオプション **重み** / **重みx 2**).
- 3 (ポップアップメニューオプション **重み** / **重みx 3**).
- 4 (ポップアップメニューオプション **重み** / **重みx 4**).

次の例は、重みが設定されている解析です（あくまでデモンストレーションです）。





左側にツールバーのボタンが表示されていますね。ツールバーのボタンには、選択した症状やルブリックの実際の重量が常に表示されます。
 症状やルブリックの前のXは、重み付けが0であることを示し、分析から除外される。

症状のバランスをとる

Balancing of Symptomsは、1つのSymptomに含まれるRubricの数が多いか少ないかを補正する、高度な解析メカニズムである。balancingがオンになっている場合（通常はオンになっています）、分析を妨げることなく、症状の下に好きなだけルブリックを配置することができます。

従来の分析では、ある症状を表現するために多くのルブリックを使用すると、その一つの症状に合致するレメディーが分析を支配するようになるため、分析するルブリックを慎重に選択する必要がありました。同様に、1つのルブリックのみを使用した場合、他の症状に使用したルブリックと比較して、そのルブリックのレメディーは全体の分析に十分に貢献しない。

症状のバランス調整」をオンにすると、すべての症状は、その下に1つのルブリックを置いた場合でも、たとえば10個のルブリックを置いた場合でも、それに割り当てられた重み（重みの使用を参照）でカウントされるようになります。

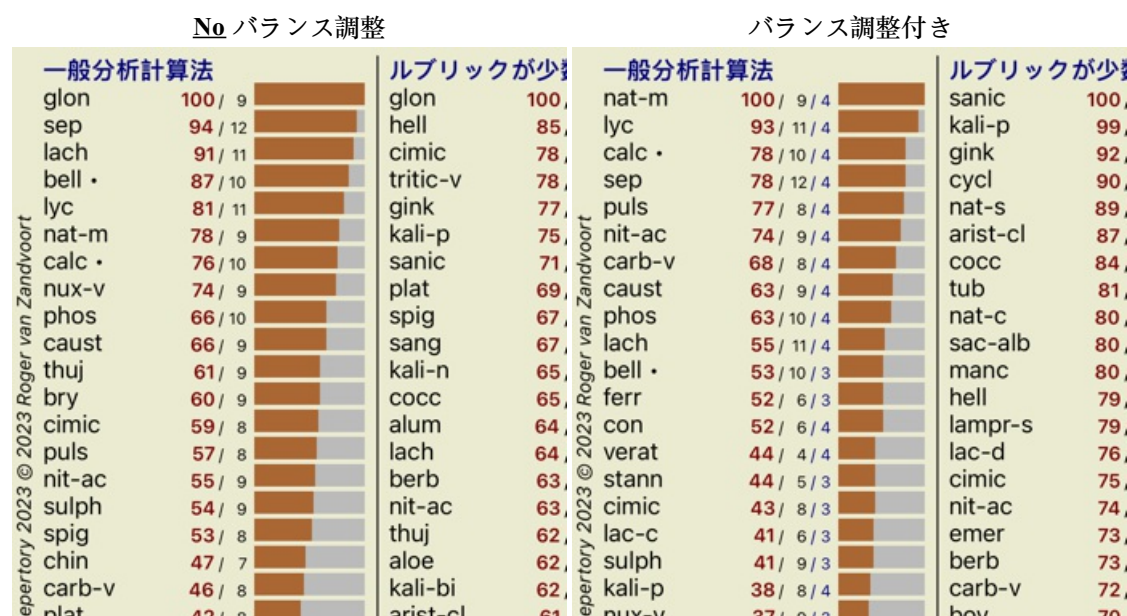
バランス調整のオン・オフは、ウィンドウの右側にあるツールバーボタンで行います。（ツールバーボタン）。

一例を見てみましょう。以下の分析では、頭の痛みを表現するために多くのルビを振っています。balancingを使用しない場合、*Glonoinum* が結果を支配し、balancing *Natrum Muriaticum* がより顕著になります。

Demo case, Andrew
分析 2009 M02 1, Symptoms with many or few r
 分析は4症状の中に13ルブリックを使用します。...

- ▼ 954 Head pains
 - 14 Head; Pain, headache; morning; agg
 - 160 Head; Pain, headache; extending to;
 - 188 Head; Pain, headache; extending to;
 - 110 Head; Pain, headache; extending to;
 - 119 Head; Pain, headache; extending to;
 - 944 Head; Pain, headache; forehead
 - 57 Head; Pain, headache; forehead; air;
 - 48 Head; Pain, headache; forehead; eye
 - 14 Head; Pain, headache; bursting; mer
- ▼ 84 Sadness
 - 84 Mind; Sadness, depression; menses
- ▼ 163 Menses
 - 127 Female; Menses; pale, watery
 - 105 Female; Menses; thin, liquid
- ▼ 173 Aversions and desires
 - 173 Generalities; Food and drinks; salt o

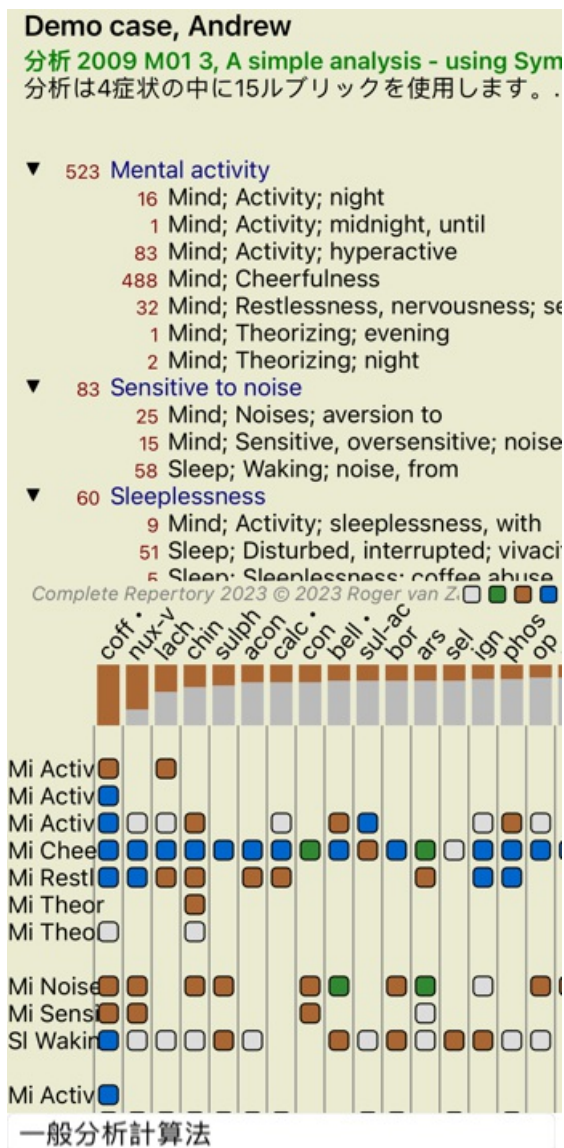
解析結果。



注：balancing症状は基本解析に影響しません シンプルカウンティング。

ポーラ・ルブリックとコントラ・インジケータ

極ルビとは、反対の意味を持つ2つのルビのことです。
 例えば、簡単な例として、最初にレメデイ *coff* が処方された場合を考えてみよう。



Generalities の下には、2つのルブリックがあり、いずれも極性ルブリックであることがわかります。

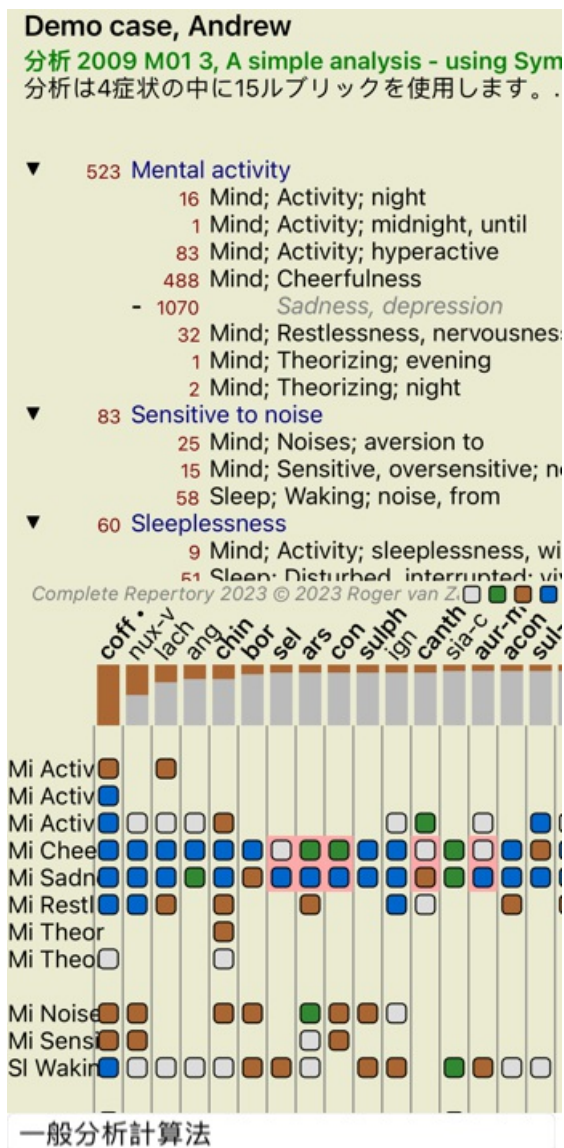
-amel -agg.

-desires - aversion.

この極ルブリックは、ウィンドウの右側にあるツールバーボタン↔を押すことで分析に利用することができます。(ツールバーボタン↔)。

amel と desires の両方のルブリックの下に、その極ルブリックが表示されるようになりました。

また、レメデイの値を極ルビの値で補正するようになったため、解析結果も変化しています。



レメデイ *coff* は、この分析ではコントラ表示であるため、赤色で表示されるようになりました。
 コントラ表示とは、あるルブリックでは低評価（1、2、または全く評価されない）で、極ルブリックでは高評価（3、4）で救済措置が発生する状況を指す。

より複雑な例は、次のBönninghausen様式の分析で示される。

Demo case, Andrew

分析 2011 M01 25, Bönninghausen style analysis

分析は10症状を使用する。.

- 762 Generalities; Exercise, exertion; agg.
- 74 Generalities; Hanging down limbs; amel.
- 930 Generalities; Motion, motions; during
- 650 Generalities; Pressure; agg.
- 187 Generalities; Raising; agg.; limbs
- 590 Generalities; Sit, sitting; agg.
- 179 Generalities; Stand, standing; amel.
- 759 Generalities; Touch; agg.
- 656 Generalities; Warmth; agg.
- 102 Generalities; Wrapping up; agg.

Complete Repertory 2023 © 2023 Roger van Z.

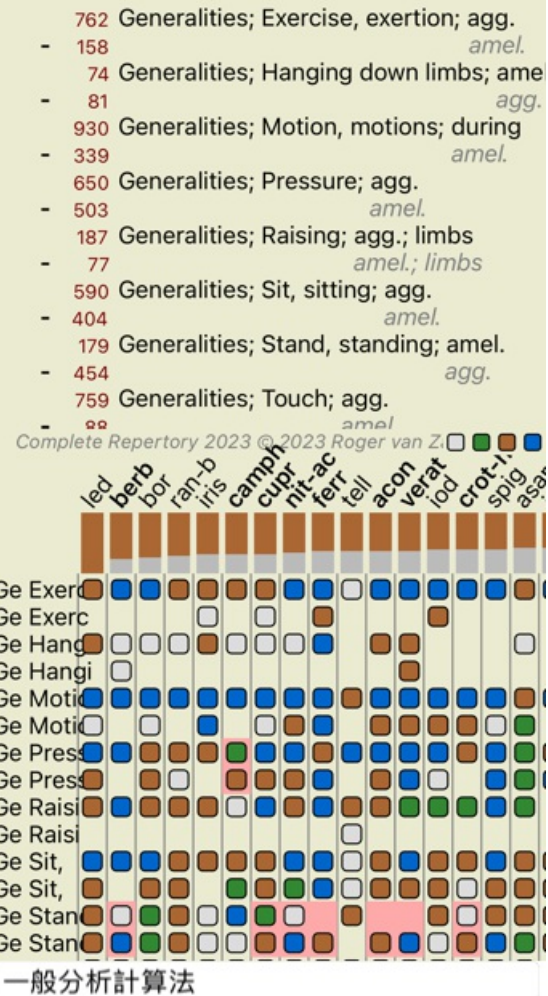
	bell	bry	sulph	puls	phos	calc	led	rhust	lach	ars	nat-m	nux-v	merc	con	chin	ferr
Ge Exer																
Ge Hang																
Ge Moti																
Ge Press																
Ge Raisi																
Ge Sit,																
Ge Stan																
Ge Touc																
Ge Warr																
Ge Wrap																

一般分析計算法

Demo case, Andrew

分析 2011 M01 25, Bönninghausen style analysis

分析は10症状を使用する。



ループリックグループ

ループリックのグループ化は、2つ以上のループリックをあたかも1つのループリックであるかのようにカウントしたい場合に行います。

ループリックのグループ分けには、2つの方法があります。

- クロスする。ALLループリックに出現するレメディーだけを使用する。
- 組み合わせる。どのループリックからもレメディーが使用される。

グループ化の例

ループリックの掛け合わせは、患者の症状を正確に表現するループリックがレパートリーになく、より一般的なループリックしかない場合に有効である。

例えば、発熱時に「朝、ベッドにいるのが不安だ」と患者さんが言ったとします。レパートリーにはループリックがない心; 不安; 朝; ベッドで; 熱; 中。しかし、この代わりに、さらに2つの一般的なルビがあるMind; anxiety; morning; bed, inとMind; anxiety; fever heat; during。この2つのループリックを掛け合わせることで、両方のループリックで発生する改善点のみを含む新しいグループ化されたループリックが作成されます。

ループリックを組み合わせることで、正確には見つからないが、より具体的な症状の下に見つかるような症状がある場合に有効である。

例えば、ピザを食べたいという欲求。なぜ、患者さんはピザが好きなのでしょう? 多分、生地 (ファリナスティックフード)、トマト、サラミ、アンチョビ、チーズ、オリーブなどでしょう。患者の主訴と比較して、あまり重要でない特定のループリックをたくさん追加して分析式を乱すことなく、そのような特定のループリックをいくつか組み合わせて新しいループリックにすることは有用である。

ループリックグループの作成


一例として、歩行中に頭が縫うように痛み、数種類の動物が怖いという症例があります。

Demo case, Andrew

分析 2009 M02 1, Grouping example

分析は5症状を使用する。.

57 Mind; Fear; dogs, of
12 Mind; Fear; rats
5 Mind; Fear; wolves, of
496 Head; Pain, headache; stitching
786 Generalities; Walk, walking; during

頭の痛みを表現する2つのルビを一緒に交差させたいと思います。ルブリック *Head; pain; stitching* をクリックして選択し、ツールバーボタン  を押してください。(ポップアップメニューオプションルブリック・グループ/他のルブリックとグループにまとめる)。

ダイアログが表示され、選択したルブリックと連携できるルブリックを選択することができます。

上部で、オプションクロスを選択します。ルブリック *Generalities; walk, walking; during* を選択し、OKボタンを押す。

ルブリック・フループの追加

集計方法

ラベル

以下を選択して、ルブリックをグルー

ルブリック

Mind; Fear; dogs, of


Mind; Fear; rats

Mind; Fear; wolves, of

Head; Pain, headache; stitching

Generalities; Walk, walking; during

[取り消す](#) [同意](#)

2つ目のグループには、別の方法を用います。 *Mind; fear* の3つのルビを選択し、もう一度  を押してください。

Demo case, Andrew

分析 2009 M02 1, Grouping example

分析は4症状を使用する。.

- 57 Mind; Fear; dogs, of
- 12 Mind; Fear; rats
- 5 Mind; Fear; wolves, of
- ▼ 408 クロス (レメディが少なくなる集計)
 - 496 Head; Pain, headache; stitching
 - 786 Generalities; Walk, walking; during

ここで、オプション *Combine* を選択し、OKボタンを押します。

ルブリック・フループの追加

集計方法

ラベル

以下を選択して、ルブリックをグルー

ルブリック

Mind; Fear; dogs, of

Mind; Fear; rats

Mind; Fear; wolves, of

[取り消す](#) [同意](#)

その結果、ループリックリストは今、こうなった。

Demo case, Andrew

分析 2009 M02 1, Grouping example

分析は2症状を使用する。.

- ▼ 66 組み合わせ (レメディが増える集計)
 - 57 Mind; Fear; dogs, of
 - 12 Mind; Fear; rats
 - 5 Mind; Fear; wolves, of
- ▼ 408 クロス (レメディが少なくなる集計)
 - 496 Head; Pain, headache; stitching
 - 786 Generalities; Walk, walking; during

グループを変更するには、グループのメインルブリックをクリックし、**GO**を押すだけです。ダイアログで、ルブリックのオン・オフを切り替えることができます。また、ルブリックをクリックして**C**を押すと、グループからルブリックを削除することができます。(ポップアップメニューオプションルブリック・グループ/ルブリック・グループの削除). グループを完全に削除するには、グループのメインルブリックをクリックし、**C**を押してください。(ポップアップメニューオプションルブリック・グループ/ルブリック・グループの削除).

上図のように、ダイアログでルブリックを選択することなく、素早くグループを作成できるメニューが2つ用意されています。

最初に2つ以上のルブリックを選択し、それらを結合することができます。(ポップアップメニューオプションルブリック・グループ/選択したルブリックを組み合わせる).

最初に2つ以上のルブリックを選択し、それらをクロスさせることができます。(ポップアップメニューオプションルブリック・グループ/選択したルブリックをクロス).

ルブリックグループは分析にどのように使用されるか

複数のルブリックを横断する場合、そのグループには**すべて**で発生するレメディーだけが含まれます。救済措置の評点は、すべてのルブリックにおいて、**最低の**の評点とします。

[/TAG_ERROR] 複数のルブリックを組み合わせる場合、グループ内のルブリックのうちいずれかで発生する救済措置がグループに含まれる。[/TAG_ERROR] 救済措置の評点は、グループ内のどのルブリックでも、その救済措置について見つかったの最高評点とします。

ルブリックの概要

ある分析に含まれるすべてのルブリックの概要とその対処法を知ることができると便利な場合があります。また、グループ化されたルブリックの場合、結果的にどのレメディーが出現するかを確認するのもよいでしょう。

すべてのルブリックの概要を知るには、「ルブリックの概要を表示」を選択するだけです。(ポップアップメニューオプション**その他/ルブリックの概観**).

Find モジュールが開き、以下のように表示されます。

COMBINED RUBRICS: MIND; FEAR; DOGS, OF / MIND; FEAR; RATS / MIND; FEAR; WOLVES, OF: absin acon agar **Alum** amph androc arn astac **BAC BELL** BOS-S BUFO CALC calc-ar carc **CAUST** cer chel **CHIN** choc **CIMIC** Con cupr-acet dor dpt dysp-n **Hydrog** HYOS insul **LAC-C** lac-d lac-f lac-h lach lycpr lyss mag-c **Manc** mand med **NAT-M** nat-p nit-ac op ory-c phos **Plac** plat **PLUT-N** polyst pras-c **PULS** **Sanic Scirr** SCORP sep sil sol-t **STRAM** sulph syc-co tax **TUB** tub-k verat **Xan**

MIND; FEAR; dogs, of: agar **Alum** amph androc astac **BAC BELL** BUFO CALC carc **CAUST** cer chel **CHIN** choc **Con** cupr-acet dor dpt dysp-n **Hydrog** HYOS insul **LAC-C** lac-d lac-f lac-h lach lycpr lyss mag-c **Manc** mand med **NAT-M** nat-p nit-ac ory-c phos plat **PLUT-N** polyst pras-c **PULS** **Sanic Scirr** SCORP sil sol-t **STRAM** sulph syc-co tax **TUB** tub-k verat **Xan**

MIND; FEAR; rats: absin acon arn bell BOS-S CALC calc-ar **CIMIC** op phos **Plac** sep

MIND; FEAR; wolves, of: amph bell cer chel dor

CROSSED RUBRICS: HEAD; PAIN, HEADACHE; STITCHING / GENERALITIES; WALK, WALKING; DURING: acan-p **ACON** act-sp adam **AESC** AETH **AGAR** **AGN** aids alch-v **ALL-C** allox **ALOE** **ALUM** **ALUM-P** **ALUM-SIL** **ALUMN** AM-C **AM-M** **AMBR** ammc **ANAC** anag **ANATH** **ANG** **ANT-C** **ANT-T** **APIS** apoc aq-des **ARAN** **ARG** **ARG-N** **ARN** **ARS** **ARS-I** ars-met ars-s-f **Ars-s-r** arum-t **ASAF** **Asar** asc-t astac aster **ATRO** **AUR** aur-ar aur-i **AUR-M-N** aur-s bacch-a **Bad** **BAMB-A** bapt **Bar-acet** **BAR-C** bar-i bar-m bar-s **BELL** bell-p **BERB** biti-g blatta **BOR** bos-s both-a **BOV** **BROM** **Bros-g** bruc **BRY** BUFO bux cadm-s cahin **Calad** **CALC** **Calc-acet** calc-ar calc-caust calc-f calc-i **CALC-P** **CALC-S** calc-sil calen **CAMPH** **CANN-I** cann-s **CANTH** **CAPS** caras carb-ac **CARB-AN**

分類

症状別分類の紹介

Samuel Hahnemann's Organon and Chronic Diseases を見ると、ハーネマンは患者の現在あるいは過去の状況に見られるすべての症状に基づいてレメディーを選択したのではないことがわかる。彼は、患者さんの症状を丁寧に分類し、その分類に基づいた治療を行いました。

ハーネマンの分類はもちろん、ユーザー定義のA、B、C、D、Eグループも用意されており、自由に使うことができます。

画面左側のツールバーで利用できる分類のオプション。

シンボル マーク	名称	意味
○	プソラ	コアの乱れ。 オルガノン第6版§80（psoric miasma）。
⚡	インシデント	患者さんの身の回りで起こったこと、患者さんに影響を与えたこと。 急性疾患です。 オルガノン§72（有害な影響）。
⋯	エピデミック	外部から感染する病気；インフルエンザ、レジオネラ菌、SARS、はしか、おたふくかぜなど。（中間感染症）。 オルガノン§73（流行性疾患）。
く	アキュートミ ズム	病気は内側から来るもので、多くの場合、外から来る事件や刺激が引き金となる。 不満は深刻です。 オルガノン§73（潜在的なプソラの一過性の爆発）。
フ	遺伝的傾向	先祖代々続いてきた病気で、遺伝的に患者さんに受け継がれるもの。
↑	医原性	薬の使用状況や予防接種の状況。 オルガノン』第74巻。
⑥	サイコシス	淋病に感染したこと。 オルガノン』第79条（sycotic miasma）。
X	梅毒	梅毒に感染したこと。 オルガノン§79（梅毒の瘴気）。

ビューの作成

メニューやツールバーから、新しいビューを作成することができます。(ポップアップメニューオプション表示/新しいビューを追加する)。

新しいビューは、元のビューのコピーで、まったく同じ設定になっています。新しいビューの設定に加えた変更は、そのビューにのみ適用されます。他のビューはすべて元のままです。

必要であれば、新しいビューにオプションで名前を付けることができます。

すべてのビューで、まったく同じ症状とループリックのコレクションを使用していることに注意してください。患者さんの状況は同じで、見方によって違うのは自分の解釈です。

メニューから簡単に表示を切り替えることができます。(ポップアップメニューオプション表示/Standard)。


選択したビューが不要になった場合は、削除することができます。(ポップアップメニューオプション表示/現在のビューを削除する)。





ビューに付けた名前はいつでも変更可能です。(ポップアップメニューオプション表示/現在のビューの名前を変更)。

また、メニューやツールバーに表示されるビューの順序を変更することもできます。(ポップアップメニューオプション表示/現在のビューを左に移動します)。

各ビューの解析結果を見える

画面右側の解析結果エリアには、選択したビューの解析結果が表示されます。他のビューに切り替えると、そのビューの結果に変更されます。

また、すべてのビュー結果を同時に見ることができます。(ツールバーボタン)。このように表示されます。

一般分析計算法		With Weights		Cla	
 Standard		 Standard		 Sta	
הצג את כל הארכות		Show all remedies		Aut	
·1 		·1 ·2		·1 (
epertory 2023 © 2023 Roger van Zandvoort	calc ·	dulc ·		dulc	
	sil	calc ·		mai	
	puls	sil		mei	
	merc	rhus-t		nux	
	sulph	puls		kali	
	sep	sep		rhu	
	nat-m	merc		stic	
	chin	nux-v		nux	
	rhus-t	kali-c		sep	
	tub	calc-p		kali	
	ars	mang		mei	
	con	nux-m		kali	
	kali-c	bell ·		calc	
	bell ·	bry		mei	
	dulc ·	hep		lem	

解析のリスト概要と似ていますが、1つのビューに1つの結果リストを表示します。上部に、各ビューで使用されている設定の概要が表示されます。

- 表の出力スタイルに選択された分析。
- 分類を用いた分析の場合、使用する分析式。
- 使用するレメディーフィルターです。
- 有効な各解析設定に対応した小画像を表示します。

ベニングハウゼン

Bönninghausen解析に関するいくつかの情報

ボーニングハウゼン分析法は、他のレパートリーを使うのではなく、他の分析法と同様にComplete Repertory を使って作業します。古いBönninghausesのレパートリーにあるすべてのループリックは、Complete Repertory に存在します。ベニングハウゼンの分析システムは、患者さんの症状が必要なときに使う方法論で、特定の種類のレパートリーとは関係なく、どのレパートリーにもある一般化されたループリックに関係するものなのです。

その違いは、計算の仕方にあります。

あるレメディーがあるループリックでどのように表現されているかを見るだけでなく、レパートリーの他の部分にある関連ループリックでの表現に重きを置いています。

計算はこのように行います。

- ループリックに表示されている救済措置の評点は無視する。
- 代わりに、関連するループリックでの救済措置の発生から算出される救済措置評点を使用する。

- レメデイが、異なるレパートリーセクションの、より関連性の高いループリック（心、頭、一般性など）に出現する場合、より重要視する。
- 極ルビでの発生を修正する（amel.-agg.やdesire-aversionなど）。

ベニングハウゼン分析スタイルでは、一般的に、より一般的で大きなループリックを使用することになります。特定のループリックと一般的なループリックを混在させることは、一般的に有用ではありません。

分析品質

良い分析をする技術

患者さんの症状を的確に分析することは芸術であり、その熟練度は明らかではありません。学校によって指導方法は異なります。個々の教師は、それぞれのスタイルや理論を推進しています。そして、良い分析は患者ごとに異なります。分析品質ツールは、一般的なエラーを防止し、成功の可能性を高めるお手伝いをします。

品質指標

Analysisモジュールのページ上部に、小さな色のボタンがあります。色は分析の質を示しています。



- 緑： 軽微な改善勧告のみ。
- 黄色： 品質は改善可能。
- 赤： この分析には重大な問題があります。

品質指標をクリックすると、改善の可能性を示唆するレポートが表示されます。


マテリアメデイカモジュール

Materia Medica モジュールを開く

MM タブをクリックし、Materia Medica モジュールに移動します。




Complete	Boericke, William - Pocket Ma (...)
Allen, He	Arnica montana
Keynote	
The Mai	
Allen, Tir	Leopard's Bane
Clinical	Produces conditions upon the system
The Enc	quite similar to those resulting from
Anschut:	injuries, falls, blows, contusions. Tinnitus
New, ok	aurium. <i>Putrid phenomena</i> . Septic
Boericke	conditions; prophylactic of pus infection.
Pocket i	Apoplexy, red, full face.
Boger, C:	It is especially suited to cases when any
A synop	injury, however remote, seems to have
Bönningl	caused the present trouble. <i>After</i>
Charact	<i>traumatic injuries</i> , overuse of any organ,
Clarke, J	strains. Arnica is disposed to cerebral
Dictione	congestion. Acts best in plethoric, feebly
Cowpert	in debilitated with impoverished blood,
A Textb	cardiac dropsy with dyspnea. A muscular
Dewey, V	tonic. Traumatism of grief, remorse or
Essentie	sudden realization of financial loss. Limbs
Farringtc	and body ache as if beaten; joints as if
Clinical	sprained. Bed feels too hard. Marked
Hahnem:	effect on the blood. Affects the venous
Materia	system inducing stasis. Ecchymosis and
Organoi	hemorrhages. Relaxed blood vessels,
Hansen,	black and blue spots. Tendency to
A Text-l	hemorrhage and low-fever states.
Hering, C	Tendency to tissue degeneration, septic
The Gui	conditions, abscesses that do not mature.
Hutchins	<i>Sore, lame, bruised feeling</i> . Neuralgias
700 Rec	originating in disturbances of
Kent, Jar	pneumo-gastric. Rheumatism of muscular
	and tendinous tissue, especially of back
	and shoulders. Aversion to tobacco.
	<i>Influenza</i> . Thrombosis. Hematocele.
	Mind. -Fears touch, or the approach of



索引 ブック 検索 症例 MM


救済措置の選択

ツールバーの上のフィールドにレメデイの略語を入力することができます。略語がわからない場合は、欄外のを押すことで救済策を調べることができます。

本を選ぶ

レメディーを選択した後、画面左側に表示されているマテリアメデイカのソースを任意に選択することができます。選択したレメディーがブック内に存在しない場合は、ブックタイトルがグレーで表示されます。

Comple
Allen, He
Keynote
The Ma
Allen, Tir
Clinical
The Enc
Anschut
New, ol
Boericke
Pocket
Boger, C
A synop
Bönningl
Charact
Clarke, J
Dictione
Cowpert
A Textb
Dewey, V
Essentia
Farringto
Clinical
Hahnema
Materia
Organoi
Hansen,
A Text-
Hering, C
The Gui
Hutchins
700 Rec
Kent, Jar

読書スペースを確保したい場合は、ツールバーのボタンでインデックスを非表示にすることができます。

Boericke, William - Pocket Manual of (...)

Arnica montana

Leopard's Bane

Produces conditions upon the system quite similar to those resulting from injuries, falls, blows, contusions. Tinnitus aurium. *Putrid phenomena*. Septic conditions; prophylactic of pus infection. Apoplexy, red, full face.

It is especially suited to cases when any injury, however remote, seems to have caused the present trouble. *After traumatic injuries*, overuse of any organ, strains. Arnica is disposed to cerebral congestion. Acts best in plethoric, feebly in debilitated with impoverished blood, cardiac dropsy with dyspnea. A muscular tonic. Traumatism of grief, remorse or sudden realization of financial loss. Limbs and body ache as if beaten; joints as if sprained. Bed feels too hard. Marked effect on the blood. Affects the venous system inducing stasis. Ecchymosis and hemorrhages. Relaxed blood vessels, black and blue spots. Tendency to hemorrhage and low-fever states. Tendency to tissue degeneration, septic conditions, abscesses that do not mature. Sore, *lame, bruised feeling*. Neuralgias originating in disturbances of pneumo-gastric. Rheumatism of muscular and tendinous tissue, especially of back and shoulders. Aversion to tobacco. *Influenza*. Thrombosis. Hematocele.

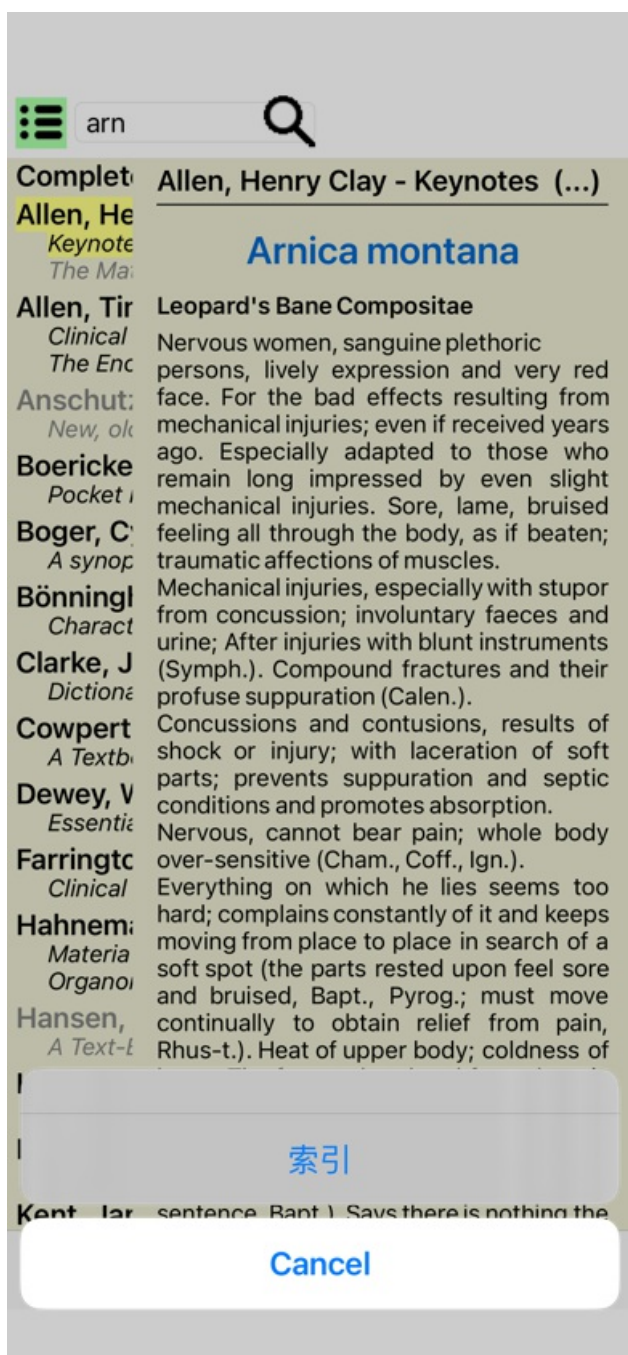
Mind. -Fears touch, or the approach of anyone. Unconscious; when spoken to answers correctly, but relapses. Indifference; inability to perform continuous active work; morose, delirious. Nervous; cannot bear pain; whole body oversensitive. Says there is nothing the matter with him. Wants to be let alone. Agoraphobia (fear of space). After mental



MM

レメディインデックス

書籍に収録されているすべてのレメデイの概要を知るには、書籍タイトルのポップアップメニューを開いてください。
(ポップアップメニューオプション索引)



収録されているすべてのレメデイが掲載されているリストが表示されます。レメディー名をクリックすると、そのレメディーのブックを開くことができます。

Allen, Henry Clay / Keynotes a

Abrotanum
Aceticum acidum
Aconitum napellus
Aesculus hippocastanum
Aethusa cynapium
Agaricus muscarius
Agnus castus
Allium cepa
Aloe socotrina
Alumina
Ambra grisea
Ammonium carbonicum
Ammonium muriaticum
Amylenum nitrosum
Anacardium orientale
Anthracinum
Antimonium crudum
Antimonium tartaricum
Apis mellifera
Apocynum cannabinum
Argentum metallicum
Argentum nitricum
Arnica montana
Arsenicum album
Arum triphyllum
Asarum europaeum
Asterias rubens
Aurum metallicum

Baptisia tinctoria
Baryta carbonica
Belladonna
Benzoicum acidum
Berberis vulgaris
Bismuthum oxidatum
Borax veneta
Bovista

利用可能な書籍やインターネットサイト

Materia Medicaモジュールには、いくつかの書籍が用意されています。これらの書籍は、お客様の言語設定により、ご利用いただける言語が異なる場合があります。

Materia Medicaモジュールは、レメディー情報を提供するいくつかのインターネットウェブサイトと統合しています。これらのウェブサイトが利用可能かどうかは、お客様の言語設定によって異なります。
なお、インターネット上のウェブサイトのコンテンツは、Complete Dynamics には含まれませんが、便宜上、Materia Medicaモジュールにのみ表示されています。
一部のウェブサイトでは、情報へのアクセスに際して料金を請求する場合があります。これは純粋にウェブサイト所有者のポリシーであり、お客様のComplete Dynamicsライセンスとは一切関係ありません。

リバースマテリアメデイカ

Reverse Materia Medica は、指定されたレメディーのレパートリーの中から、最も重要な症状をそのまま表示します。通常のマテリアメデイカのように、人間の専門家による解釈は行われません。*Reverse Materia Medica* は、レパートリーに蓄積された専門知識に完全にに基づいています。
Book モジュール内のループリックに移動するには、そのループリックをダブルクリックするだけです。

重要な症状ほど大きく印刷されるので、様々な症状の相対的な重要性を簡単に見分けることができます。

以下のボタンで結果を修正することができます。

フィルター フィルタードドロップダウンリストでは、逆マテリアメデイカに表示されるルビの基準を選択することができます。

自動	最も関連性の高いループリックが自動的に選択されます。
確認された症状	グレード3または4のレメデイのみが使用されます。これらは、実際に確認されている症状を示しています。
完全な症状	完全な症状のみを使用しています。症状は、少なくとも3種類の情報が組み合わさって完成します。例時間+場所+延長
確認済み・完了	確定と完全の症状のみ表示されます。
レッドライン症状	より多くのレパートリーで関連性のある症状が発生するものを優先する。
キーノート	レメデイのグレードは3か4だが、他のレメデイはすべて低いグレードである。
ユニークなループリック	レメデイが唯一発生しているルビだけを表示する。

マテリアメデイカの追加

他のユーザーが作成したマテリアメデイカの本は、Complete Dynamics に簡単に追加することができます。マテリアメデイカの本は、ファイルに保存され、他のユーザーと共有することができます。新しいブックをインストールするには、ファイルを *Documents* フォルダの下にある *Complete Dynamics* というフォルダにコピーしてください。その後、Complete Dynamics を停止して再起動します。そうすると、新しい本が自動的にあなたの *MM* セクションに表示されるようになります。

新しいマテリアメデイカブックを作成するには、*Master Edition* のライセンスが必要です。

マテリアメデイカ早わかり

複数の書籍のマテリアメデイカのテキストを同時に素早く見ることができ、とても便利です。
Materia Medica quick view ウィンドウでは、よりコンパクトなマテリアメデイカ本のテキストを複数同時に表示します。
(ポップアップメニューオプションマテリアメデイカクイックビュー)。

Cyclamen Europaeum

Pharmacokinship - Remedy Relations (Nambison)

Followed well by: Phos., Puls., Rhus-t., Sep., Sulph.

Antidoted by: Camph., Coff., Puls.

Duration of action: 14 - 20 d

Dose: 3 attenuation

700 Red Line Symptoms (Hutchinson)

1. - Flickering before the eyes, as of various colours, glittering needles, fiery specks and sparks.

Keynotes of the homeopathic Materia Medica (Lippe)

Sow Bread

Pressing, drawing and tearing pain, principally in the periosteum.

Chilblains of the feet.

As long as he walks about he feels well with the exception of languor,

but as soon as he sits down, especially in the evening, he suffers various inconveniences.

Thirstlessness.

Menses too profuse.

Bad effects from eating much fat food (pork).

Aggravation in the evening and while at rest.

Amelioration whilst walking.

Keynotes and Characteristics (Allen)

Sow Bread Primulaceae

Best suited for leucophlegmatic persons with anaemic or chlorotic conditions; easily fatigued, and in consequence not inclined to any kind of labor; feeble or suspended functions of organs or special senses. *Pale, chlorotic; deranged menses* (Ferr., Puls.), accompanied by vertigo, headache, dim vision. Pains; pressive, drawing or tearing of parts where bone lie near the surface. Ailments: from suppressed grief and terrors of conscience; from duty not done or bad act committed. Great sadness and peevishness, irritable, morose, ill-humored; inclined to weep; desire for solitude; *aversion to open air* (reverse of Puls.). Headache in

終了

救済情報

救済措置の詳細情報

例として、ルーブリック *Generalities; Food and drinks; apples; desires* を見てみましょう。

FOOD	GENERALITIES
FOOD and drinks; apples (cont.)	
desires: adam Adon ALOE aml-n ANT-T ap-g arge-p Asaf biti-at bro-s-g Cham cit-n cub dama-d fel GUAI Hafn helod-c kali-p lac-drom lsd lyss Manc menth merl meteo-a ory-c ozon phos polyst prun pyrus-c Ruta sabad sep stront-c SULPH tax TELL toxop-p Tritic-v vip	
• Food and drinks; cool things, like apples, desires (2)	
• Food and drinks; fruits; desires (233)	
• eleven thirty pm., on falling asleep: fel	
• Night, nine pm. - five am.; agg.; eleven thirty pm. (8)	
• water, with desire for cold: ANT-T	
• Food and drinks; cold; drinks; desires (342)	
• butter: lyss	
• cider	
• Food and drinks; cider; desires (6)	
• juice: Adon ozon	
• cold: Adon ozon	
• Food and drinks; cold; drinks; desires (342)	
• Food and drinks; fruits; desires; juicy, juices (47)	
• sour: Adon cit-n	
• Food and drinks; fruits; desires; sour, acid (26)	
• strudel: meteo-a	
aromatic food	
agg., smell of: ign puls	
• Food and drinks; food in general; agg.; smell of (109)	
• Odors, strong, agg. (169)	
desires	
• Food and drinks; herbs, desires (11)	
• drinks: anath	
• food: bufo meteo-a	
artichokes	
aversion: abies-c acon MAG-C sulph	
• Food and drinks; vegetables; aversion (95)	
desires: ABIES-C	
• Food and drinks; vegetables; desires (133)	
artificial agg.: ALUM ARS CALC calc-p gaert lyc	

詳細は、**ANT-T** をダブルクリックすると表示されます。
これにより、Remedy Information ウィンドウが表示されます。

レメディの情報

ルブリック: GENERALITIES; FOOD and drinks: apples, desires.

レメディの略語: ant-t, レメディのグレード: 3.

ホメオパシーで規格されたレメディの名前: Antimonium tartaricum.

関係のあるルブリックに存在する回数: 2, 平均グレード: 2.0.

ライブラリーのソース・コード:

Allen T F *Encyclopedia of Pure Materia Medica*, 1874.
Allen T F *Index of Encyclopedia*, 1876.
Böttgermann C M von *Systematisches alphabetisches Repertorium der antiparischen und nicht antiparischen Arzneien mit handschriftlichen annotations*, 1833.
Klein U B *Repertory of Hering's Guiding Symptoms*, 1896.
Littell S *Homoeopathic Therapeutics*, Jan. B. (New Delhi), 1890.
Lippmann *Known and Red line symptoms of Materia Medica*, 1915.
Muller A *Materia Medica Para Project*, 2018.
Tietze C F S *Handbuch der homöopathischen Arzneimittellehre III*, T.O. Weigel (Leipzig), 1847.

終了

関連するルブリックでの使用頻度

関連ルブリックとは、この救済措置のために閲覧しているルブリックと何らかの関係があるルブリックのことです。

この例では、これらのルブリックは

一般論: 食べ物や飲み物; リンゴのような冷たいもの、欲望

一般論: 飲食物; リンゴ、欲望; 水、冷たいものを欲すること

これらのルブリックには、*ant-t* も含まれています。

関連するルブリックでの出現回数が多いほど、またその平均的な重みが高いほど、その改善策をより重要視することができます。

情報源

レメディの出典をすべて列挙します。これには、少なくとも著者名、書籍や雑誌のタイトル、出版年が含まれます。

フィールドを探す

パワフルで使い勝手の良い検索

総合検索 

- テキスト** テキストフラグメントは、個々のテキストフィールドに入力したように、自動的にテキストとして解釈されます。
ここでは、/、+、-の使い方は同じです（*Find module* のセクションの例を参照ください）。
上記の例では、*menses* という単語と、*before* または *during* のどちらかを組み合わせて検索しています。
- レメディー** レメディーの略語はドットで終わらせる必要があります。
Remedies の欄は任意ですが、ここではテキストの断片とレメディーの略語の混乱を避けるため、ドットで終わらせる必要があります。（混同例:*sep* は、*sepia* と *separation* のどちらかの意味になります。）
ここでも / と + の使い方は同じです。例については、セクション *Find module* を参照してください。
上記の例では、*sepia* または *cimicifuga* のいずれかを検索対象としています。
注：それ自体が略語でないレメディー（*Apis* や *Bufo* など）も、最後にドット（*apis. bufo.*）を付ける必要があります。
- グラデーション** *1,*2,*3, または *4 を入力することにより、最小レメディー階調1~4を指定することができます。この表現は、次のように読み替えることができます。要求されたすべての(*)救済措置は、この等級以上である必要があります。
あるいは、*の付いていない1、2、3、4の数字も同様に最小救済階調と解釈する。つまり、4 は、*4 と同じである。
- ループブリックサイズ** 最小および最大のループブリックサイズは、>または<の前に数字を付けて指定することができます。
<50は50回以下のレメディーを意味します。
>10は10回以上のレメディーを意味します。
または、5以上の数字で始まるものは、自動的に最大ループブリックサイズと解釈される。つまり、50 は、<50 と同じです。

事例紹介

上記の例を拡張して、最大50個の救済を含むループブリックに制限してみましょう。
以下の条件の入力方法は、すべて同じ結果になります。

月経前/月経中 *3 <50
月経前/月経中 3 50
月経の前または中に分離する 3 <50 cimic.
50 月経前 / 月経中 / 半月期3
月経前/月経中 2 cimic.200 50 3

最後の例では、最初のグラデーションが2だったのが、後から3になっていたり、ループブリックの最大サイズが200だったのが50になっていたりするのがわかりますね。これは例として分かりにくいかもしれませんが、検索中に検索結果を絞り込みたいときには、実はとても効率的な方法なのです。前に入力した基準を削除することなく、新しい基準を入力することができます。

ヒントテキスト検索では、「=」、「*」、「"」という特殊な表記も使用することをお忘れなく。
=dog will finddog, but notdogmatic.
*ation will findpalpitation as well asperspiration andovulation.
"he is" は、順番が同じなら、he とis だけが見つかります。

プリファレンス設定

プログラムのいくつかのオプションは、個人の好みに応じて設定することができます。これらのオプションは、*Index* モジュールにある *dePreferences* ボタンで変更できます。
いくつかのセクションからなるダイアログが表示されます。

一般設定

設定

プログラムの言語	日本語
アニメーション	<input type="checkbox"/>
最適化	より高速
ケントのレポートリーを含める	<input type="checkbox"/>

基本設定

ブック

症例

分析

MM

取り消す

同意

プログラム言語 ここでは、いくつかの言語オプションが用意されており、そこから選択することができます。

使用できる言語は、Complete Dynamicsのバージョンによって異なります。

アニメーション Complete Dynamicsの一部では、ケースを開いたり閉じたりする際などにアニメーションが使用されています。

これは見た目はいいのですが、仕上がりに時間がかかるんです。これらのアニメーションが不要な場合は、このオプションのチェックを外してください。

標準フォント名 ここで、プログラムで使用するお好みのフォントを選択することができます。

に最適化する。 この設定は、iPhoneアプリのメモリ使用量に影響します。

高速化 選択した場合、プログラムはデータをメモリに保持し、速度を向上させようとします。このオプションは、主にComplete Dynamicsで作業する場合に推奨されます。

メモリ使用量の削減 選択すると、他のプログラムに切り替えたときに、できるだけ多くのメモリを解放するようになります。これにより、iPhoneによって終了させられるリスクは減りますが、プログラムの動作が遅くなります。このオプションは、複数のプログラムを使用して作業する場合や、古いiPhoneを使用している場合に推奨されます。

ケントのレパー *Kent's Repertory, 6th edition* を別のレパートリーとして利用したい場合は、このオプションにチェックを入
トリーを含む れてください。
Kent's Repertory の内容はすべて *Complete Repertory* にすでに収録されています。しかし、人によっては、
他の資料からすべての追加をせずに、*Kent* に相談することを好む人もいます。
このオプションにチェックを入れると、*Kent* が *Index* モジュールで利用できるようになります。

図書の設定

設定

レパートリー言語

英語

作者番号

☐

常にルブリックの大きさを表示する

☐

アルファベット順のルブリック

☐

基本設定

ブック

症例

分析

MM

取り消す

同意

- レパートリー言語

レパートリーに使用する言語です。
2つ目のオプションは、ルブリックテキストの後に表示される第二言語です。第二言語は、レパート
リー翻訳を購入した場合のみ利用可能です。
- 横スクロール

このオプションにチェックを入れると、横スクロールの機能が有効になります。
この機能は、マウスやトラックパッドが水平方向のスクロールに対応している場合にのみ使用できま
す。
- ルブリックサイ
ズを表示する

チェックした場合、Bookモジュールは常にルブリックの救済措置の数を表示します。チェックしな
い場合は、レメデイが表示されていないときのみ、番号が表示されます。
- アルファベット順
のルブリック

チェックした場合、Bookモジュールは常にアルファベット順でルブリックを表示します。チェック
を入れない場合は、ケントが紹介した標準的なレパートリー順となります。

ケース設定

設定

ケースの自動...

アーカイブされたケースを自動的に削除する

クラウドサーバーを使用します



- | | |
|--------------------|--|
| ケースの自動ロックまでの分数 | 患者情報を保護するためにパスワードを設定した場合、このオプションは、Caseモジュールが自動的にロックされるまでの時間を設定します。ここに0を入力すると、自動ロックは行われません。 |
| アーカイブされたケースを自動的に削除 | アーカイブされたケースを永久に削除するまでの時間を選択します。Neverを選択した場合、アーカイブされたケースは自動的に削除されません。 |
| クラウドサーバーの利用 | クラウドサーバーにケースのコピーを保存します。 |

解析設定

設定

HFA のレメディ色

ルブリックの重みがゼロとでレメディはハイライ

分析計算法

一般分析計算法	✓
ルブリックが少数	✓
レメディが少数	
ベニングハウゼン	✓
単純に数えて	✓



基本設定

ブック

症例



分析

MM

取り消す 同意

レメディカラーリングHFA このオプションをチェックすると、Grant Bentleyの顔分析手法に従ったカラーレメディが分析できるようになります。Analysisモジュールでは、新しいツールバーボタン (🎨) が表示され、色付けのオン/オフを切り替えられるようになりました。このオプションの使用は、このメソッドのコースを成功裏に完了した場合にのみ有効です。

関連するルブリックのみを表示する Analysis モジュールでは、ルブリックと救済措置の関係が結果の表グラフで示される。重み付けが0になっている症状やルブリックは、実際には解析結果に寄与していません。このオプションをチェックすると、分析結果に寄与しないルブリックの救済は、結果表のグラフから除外されます。こうすることで、ルブリックが分析結果にどのように寄与しているかが、よりわかりやすくなります。

解析式 Analysisモジュールでは、いくつかの分析式を使用することができます。これらのうち、どの数式をどの順番で表示するかを選択することができます。分析の表示順を変更するには、分析名をクリックして選択します。BUTTON:up1]、↓のボタンで、リストの上下に移動させることができます。分析を含めるか除外するかは、in を選択してから、チェックボックスShow analysis をクリックします。

マテリアメディカ設定

設定

- 英語 ☒
- ポルトガル語 ☐
- スペイン語 ☐
- フランス語 ☐
- ドイツ語 ☐
- ロシア語 ☐

基本設定

ブック

症例

分析


MM

[取り消す](#) [同意](#)

言語 マテリアメデイカの言語が複数用意されています。

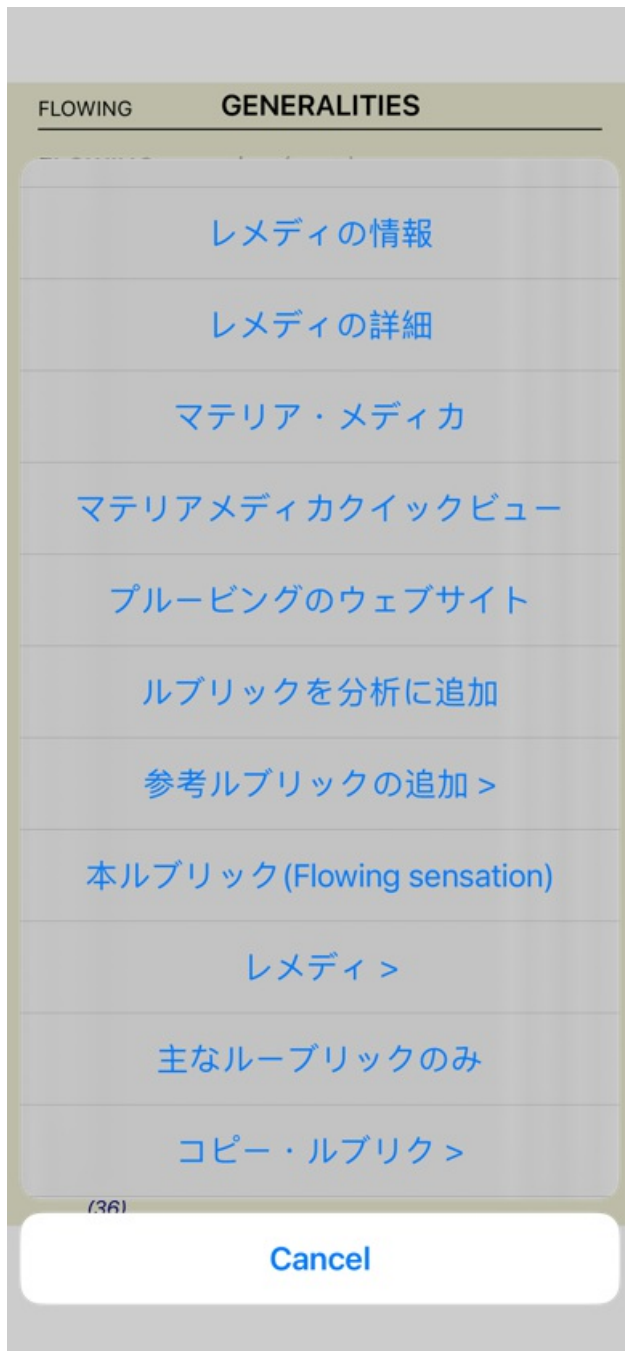
デフォルトでは、コンピュータの言語と国の設定、およびライセンスオプションに従って、言語が表示されます。

Materia Medica モジュールで表示する書籍の言語を選択することができます。

ホメオパシーレメディーを購入する

このプログラムでは、ホメオパシーのレメディーをオンライン薬局に直接注文することができます。
薬局が利用できるかどうかは、地域や国際的な規制によって、国ごとに異なる場合があります。この可否は、プログラム起動時に決定される。

レメディーを注文するには、Book または Analysis モジュールのレメディー名でポップアップメニューを開き、オプションレメディーを薬局で購入するを選択します。(ポップアップメニューオプション薬局から薬を購入する)。



このオプションがない場合、あなたの国では薬局はサポートされていません。

選択後、自動的に利用可能なオンライン薬局が表示されます。

なお、Complete Dynamics は薬局から独立しています。お客さまへのサービスとして、薬局へのダイレクトアクセスを提供しています。

フィードバック

皆様のご協力とご意見をお聞かせください。

Complete Dynamicsの制作者は、最高の品質と操作性、そして商用版としての適度な価格設定を実現することに全力を注いでいます。
品質面では、ソフトウェア開発において、ゼロ・フォールト・トレランスのアプローチをとっています。プログラムの不具合は絶対に許されないので、発見された場合は最優先で解決します。
ユーザビリティは非常に個人的な問題なので、より複雑な問題です。私たちと専門の評価者グループは、お客様の声を常に評価しながら、最高の使い勝手を追求しています。

お客様のご協力により、Complete Dynamicsは常に向上し続けることができます。

フィードバックの方法

ご意見・ご感想は、弊社ホームページwww.completedynamics.com、セクションお問い合わせからお願いします。
また、support@completedynamics.com、までメールをお送りください。